

第2回人口問題審議会「人口と家族に関する特別委員会」 配付資料

昭和62年6月2日

1. 第2回会合座席表
2. 議事次第
3. 資料1 民法における私的扶養および相続について
4. 資料2 欧米諸国における家族構造の変遷
5. 資料3 我が国夫婦出生力の動向
6. 資料4 家族形態の地域的多様性について

第2回人口問題審議会「人口と家族に関する特別委員会」 配付資料

昭和62年6月2日

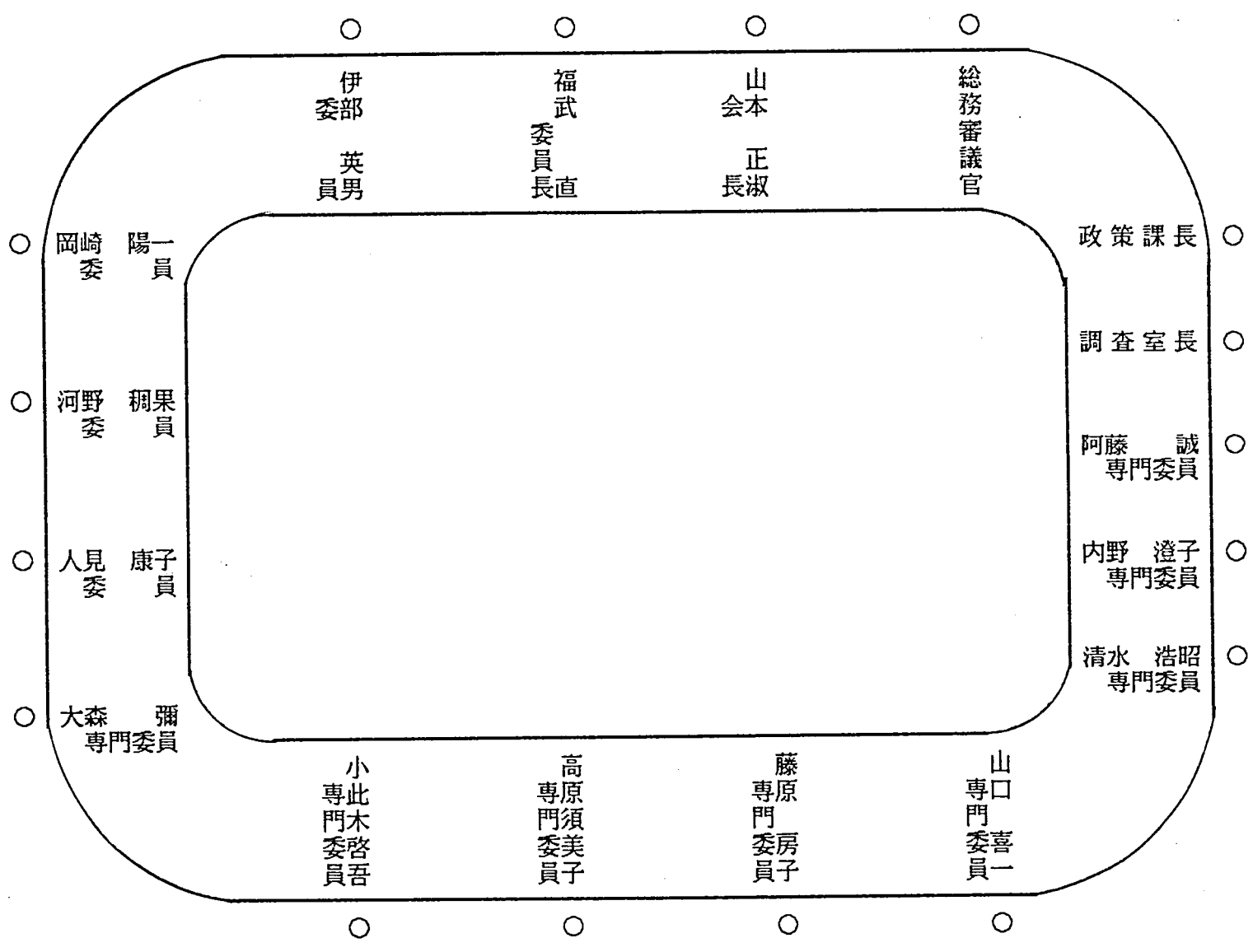
1. 第2回会合座席表
2. 議事次第
3. 資料1 民法における私的扶養および相続について
4. 資料2 欧米諸国における家族構造の変遷
5. 資料3 我が国夫婦出生力の動向
6. 資料4 家族形態の地域的多様性について

第2回会合座席表

昭和62年6月2日(火)
14:00~16:00
厚生省特別第一会議室

事務局

事務局



受付

第2回 人口問題審議会

「人口と家族に関する特別委員会」

昭和62年6月2日(火)
14:00~16:00
厚生省特別第一会議室

議 事 次 第

1. 開 会
2. 前回欠席委員の紹介
3. 民法における私的扶養及び相続について
4. 欧米諸国における家族構造の変遷
5. 我が国夫婦出生力の動向
6. 家族形態の地域的多様性について
7. 質疑応答
8. その他
9. 次回及び次々回日程の決定
10. 閉 会

配 布 資 料

1. 民法における私的扶養及び相続について
2. 欧米諸国における家族構造の変遷
3. 我が国夫婦出生力の動向
4. 家族形態の地域的多様性について
5. 第1回「人口と家族に関する特別委員会」議事要旨

資料 1

民法における私的扶養及び相続について

表 4 扶養事件のうち認容・調停成立件数¹⁾（「扶養せず」を除く）——扶養の種類及び認容・調停成立の内容別具体的に義務の決まった義務者別——全家庭裁判所

具体的に義務の決まった義務者	数										成 年 の 義 扶 養 占										未 成 年 の 義 扶 養 占									
	総 数		金 銭 扶 養		引 取 扶 養		病院・施設収容		その他の扶養		金 銭 扶 養 と 引 取 扶 養 と		その 他 の 扶 養 と 引 取 扶 養 と		その 他 の 扶 養 と 引 取 扶 養 と		その 他 の 扶 養 と 引 取 扶 養 と		その 他 の 扶 養 と 引 取 扶 養 と		その 他 の 扶 養 と 引 取 扶 養 と		その 他 の 扶 養 と 引 取 扶 養 と		その 他 の 扶 養 と 引 取 扶 養 と					
	数	率 (%)	数	率 (%)	数	率 (%)	有 料	無 料	数	率 (%)	数	率 (%)	有 料	無 料	数	率 (%)	有 料	無 料	数	率 (%)	有 料	無 料	数	率 (%)	有 料	無 料				
父	5,152	5,079	26	5	-	-	-	7	2	24	9	159	121	15	5	-	-	2	10	6	4,993	4,938	11	-	-	7	14	3		
母	4,914	4,894	8	-	-	-	-	7	2	3	16	16	16	-	-	-	-	-	10	1	4,898	4,878	8	-	-	7	2	3		
子	73	67	3	-	-	-	-	-	3	3	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	73	67	3	-	-	-	-	-		
兄弟姉妹	126	93	13	4	-	-	-	-	10	6	126	93	13	4	-	-	-	10	6	126	93	13	-	-	-	-	-	-		
その他	12	9	1	-	-	-	-	2	-	-	11	8	4	-	-	-	-	2	-	11	11	-	-	-	-	-	-	-		
その他との組合せ	17	15	1	1	1	1	1	-	-	9	6	6	4	1	1	1	1	-	-	11	11	-	-	-	-	-	-	-		
認容・調停成立の内容別割合 (%)	100.0	98.6	0.5	0.1	-	-	-	0.2	0.5	0.2	100.0	76.1	9.4	3.1	-	-	-	1.3	6.3	3.8	100.0	99.3	0.2	-	-	0.1	0.3	0.1		

1) この表には、請求の趣旨が「扶養義務の認定」又は「扶養順位」の決定のみの場合を含んでいない。

表 5 成年の扶養事件のうち認容・調停成立件数¹⁾（「扶養せず」を除く）——具体的に義務の決まった義務者及び認容・調停成立の内容別要扶養者の居住事情別——全家庭裁判所

要扶養者の居住事情	数										義 扶 養 者 が 子 の も の 2)										義 扶 養 者 が 子 以 外 の も の									
	総 数		金 銭 扶 養		引 取 扶 養		病院・施設収容		その他の扶養		金 銭 扶 養 と 引 取 扶 養 と		その 他 の 扶 養 と 引 取 扶 養 と		その 他 の 扶 養 と 引 取 扶 養 と		その 他 の 扶 養 と 引 取 扶 養 と		その 他 の 扶 養 と 引 取 扶 養 と		その 他 の 扶 養 と 引 取 扶 養 と		その 他 の 扶 養 と 引 取 扶 養 と		その 他 の 扶 養 と 引 取 扶 養 と		その 他 の 扶 養 と 引 取 扶 養 と			
	数	率 (%)	数	率 (%)	数	率 (%)	有 料	無 料	数	率 (%)	数	率 (%)	有 料	無 料	数	率 (%)	有 料	無 料	数	率 (%)	有 料	無 料	数	率 (%)	有 料	無 料	数	率 (%)		
子	159	121	15	5	-	-	-	2	10	6	126	93	13	4	-	-	-	10	1	33	28	2	1	-	-	2	-	-		
他の親族と同居	48	28	8	1	-	-	-	-	10	1	48	28	8	1	-	-	-	10	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
他人と同居	32	30	2	-	-	-	-	-	-	-	20	20	-	-	-	-	-	-	-	12	10	2	-	-	-	-	-	-		
施設・老人ホーム	3	1	-	1	-	-	-	1	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	2	1	1	-	-	-	-	-	-		
その他	50	43	4	-	-	-	-	1	-	2	39	33	4	-	-	-	-	-	2	11	10	1	-	-	1	-	-			
認容・調停成立の内容別割合 (%)	100.0	98.6	0.5	0.1	-	-	-	0.2	0.5	0.2	100.0	76.1	9.4	3.1	-	-	-	1.3	6.3	3.8	100.0	99.3	0.2	-	-	0.1	0.3	0.1		

1) 第62条(注1)参照
2) 「子のみ」又は「子と他の者」の双方を含む。

表 6 遺産分割事件のうち認容・調停成立件数——特別受益分考慮の有無及び分割の結果別共同相続人等別——全家庭裁判所

共同相続人等	特別受益分考慮の有無		分割の結果								
	有	無	不詳	相続分どおり		相続分と異なる		不分割をしない			
				寄与分の定め	無	単独取得	その他				
総数	2,993	134	2,310	349	1,710	12	1,698	1,279	515	764	4
配偶者と子	1,159	52	968	139	618	7	611	540	194	346	1
配偶者と直系尊属	18	-	16	2	11	-	11	7	3	4	-
配偶者と兄弟姉妹	90	1	75	14	44	1	43	46	30	16	-
子	1,501	69	1,261	171	890	2	888	608	237	331	3
直系尊属	7	-	6	1	3	-	3	4	2	2	-
兄弟姉妹	208	11	176	21	141	2	139	67	27	40	-
包括受遺者がある場合	10	1	8	1	3	-	3	7	2	3	-

1) 共同相続人中に民法903条所定の特別受益者がいて、遺産の分割に当たりその特別受益分が考慮された場合をいう。

表 7 遺産分割事件のうち認容・調停成立件数(「分割をしない」を除く)——遺産の価額別分割の結果別——全家庭裁判所

分割の結果	遺産の価額							不詳	
	500万円以下								
	1千万円以下	2千万円以下	5千万円以下	1億円以下	2億円以下	2億円を超える			
総数	2,989	281	329	455	671	461	212	178	402
相続分どおり	1,710	113	159	256	391	304	155	123	209
寄与分の定め	12	-	-	1	3	2	3	2	1
相続分と異なる	1,698	113	159	255	388	302	152	121	208
単独取得	1,279	168	170	199	280	157	57	35	193
その他	515	112	82	88	107	44	7	6	69
不詳	764	56	88	111	175	113	50	49	124
遺産の価額別割合(%)	100.0	9.4	11.0	15.2	22.4	15.4	7.1	6.0	13.4

表 8 遺産分割事件のうち認容・調停成立(「分割をしない」を除く)で、共同相続人が配偶者と子、配偶者と直系尊属及び配偶者と兄弟姉妹の件数——特別受益分考慮の有無及び遺産の価額別遺産の帰属別——全家庭裁判所

遺産の帰属	特別受益分考慮		遺産の価額									
	有	無	500万円以下									
			1千万円以下	2千万円以下	5千万円以下	1億円以下	2億円以下	2億円を超える				
総数	1,266	53	1,059	154	87	144	188	500	199	84	90	174
具体的遺産の全部が配偶者/子	170	5	142	23	26	31	33	32	19	3	2	22
具体的遺産の全部が配偶者以外に帰属	263	10	222	31	27	45	35	63	22	14	8	49
その他	833	38	695	100	34	68	118	205	158	67	80	103

1) 包括受遺者がある場合を除く。

2) 共同相続人中に民法903条所定の特別受益者がいて、遺産の分割に当たりその特別受益分が考慮された場合をいう。

表 9 遺産分割事件のうち認容・調停成立(「分割をしない」を除く)で、共同相続人が配偶者と子、配偶者と直系尊属及び配偶者と兄弟姉妹の件数——分割の方法及び結果別遺産の帰属別——全家庭裁判所

遺産の帰属	分割の方法				分割の結果							
	現物分割	現物負担		その他	相続分どおり	相続分と異なる		不詳				
		1人の取	2人以上が取			単独取得	その他					
総数	1,266	868	378	215	163	20	673	8	665	593	227	366
具体的遺産の全部が配偶者/子	170	50	120	120	...	-	54	3	51	116	94	22
具体的遺産の全部が配偶者以外に帰属	263	128	133	95	38	2	43	-	43	220	119	101
その他	833	690	123	-	123	18	576	5	571	257	14	243

1) 包括受遺者がある場合を除く。

表 1 O - 2 家事審判・調停事件の事件別新受件数——全家庭裁判所（昭和24～60年）（続き）

事 件 種 別	昭和24年		25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
乙類 審判 事件	1 838	2 307	2 388	2 451	2 676	2 845	3 092	3 231	3 199	3 309	3 411	3 419	3 405	3 435	3 208	3 304	3 234	3 061	3 137	3 247	3 429	3 747	3 798	
夫婦の同居・協力扶助 (乙1)	44	62	72	83	86	102	104	140	142	153	148	139	143	124	133	160	107	66	91	104	99	114	82	
夫婦の財産管理若くは変更・共有財産の分割 (乙2)	2	7	3	1	-	1	-	-	-	-	1	-	3	1	-	2	1	-	1	-	-	2	-	
借入金費用分担 (乙3)	-	1	2	-	1	6	6	24	35	34	68	97	98	106	142	167	172	155	216	216	221	206	229	
子の監護者の指定その他の処分 (乙4)	44	30	14	15	29	18	16	17	10	17	24	22	19	16	27	29	34	63	67	47	112	120	124	
財産の分与に関する処分 (乙5)	79	76	63	59	57	59	57	77	54	67	54	63	62	63	44	55	58	56	67	74	77	79	65	
祭祀の承継者の指定 (乙6)	11	8	5	9	8	5	12	4	8	9	7	13	14	10	15	15	12	20	29	16	15	24	28	
離婚後の親権者の指定 (乙6の2)	3	5	1	2	-	1	4	-	-	3	
親権者の指定又は変更 (乙7)	731	1 046	1 289	1 409	1 537	1 676	1 828	1 801	1 718	1 773	1 904	1 800	1 877	2 003	1 817	1 787	1 698	1 568	1 497	1 607	1 531	1 785	1 732	
扶養に關する処分 (乙8)	476	606	420	319	356	318	358	385	396	438	406	414	422	352	338	349	364	390	360	372	521	597	646	
指定相続人の廃除及びその取消し (乙9)	200	203	188	185	190	217	228	215	198	205	138	172	123	155	112	100	104	125	122	109	119	107	123	
寄与分を定める処分 (乙9の2)	231	268	332	371	412	434	475	519	629	605	656	697	644	591	572	639	681	617	686	697	734	713	766	
遺留の分割に関する処分 (乙10)
生活保護法77条2項の事件 (件イ)
破産法68条の事件 (件ロ)
民法の附則に掲げる事項 (他ロ)
その他の事件 (件カ)	1 990	4 639	5 095	5 916	442
調停 事件 総数	39 229	41 412	37 920	38 187	38 351	40 023	43 109	42 711	43 358	45 900	45 038	43 325	42 485	43 587	42 728	45 027	52 528	54 030	54 829	60 015	62 834	64 732	67 956	
乙類 調停 事件 件数	8 160	7 369	6 652	6 452	6 744	7 589	8 450	8 407	8 641	9 157	9 222	8 932	8 824	8 969	9 272	9 891	11 160	10 833	10 995	11 956	12 997	13 377	14 098	
夫婦の同居・協力扶助 (乙1)	2 166	2 174	1 917	1 797	1 825	1 977	1 990	1 852	1 855	1 990	1 803	1 478	1 388	1 259	1 287	1 379	1 252	958	929	840	872	794	705	
夫婦の財産管理若くは変更・共有財産の分割 (乙2)	108	91	32	16	4	6	4	14	11	2	15	8	7	10	11	10	7	15	19	17	9	19	12	
借入金費用分担 (乙3)	114	35	18	13	17	22	23	81	133	147	249	377	416	503	606	710	836	883	901	1 052	1 086	1 209	1 306	
子の監護者の指定その他の処分 (乙4)	510	348	205	132	108	94	53	70	52	57	57	77	113	91	152	186	242	274	343	410	556	825	951	
財産の分与に関する処分 (乙5)	1 946	1 196	774	654	591	513	482	393	363	393	368	365	242	281	251	300	270	330	289	364	362	348	343	
祭祀の承継者の指定 (乙6)	12	13	10	10	6	10	14	10	10	6	11	11	11	14	15	19	21	18	21	19	17	29	25	
離婚後の親権者の指定 (乙6の2)	2	1	7	3	2	-	-	-	-	2	
親権者の指定又は変更 (乙7)	314	368	508	619	783	898	1 188	1 266	1 425	1 567	1 980	1 758	1 876	2 061	2 103	2 260	2 498	2 688	2 910	3 145	3 385	3 615	3 903	
扶養に關する処分 (乙8)	1 970	1 953	1 781	1 667	1 653	1 714	2 026	2 002	1 919	1 956	1 929	1 814	1 826	1 807	1 880	1 878	2 290	2 228	2 155	2 334	2 657	2 516	2 714	
指定相続人の廃除及びその取消し (乙9)	152	117	118	121	133	139	172	171	153	159	160	127	123	118	118	96	102	124	115	120	123	94	102	
寄与分を定める処分 (乙9の2)
遺留の分割に関する処分 (乙10)	853	1 068	1 278	1 421	1 624	1 898	2 186	2 403	2 564	2 802	2 631	2 917	2 821	2 821	2 843	3 046	3 439	3 312	3 309	3 652	3 925	3 926	4 035	
生活保護法77条2項の事件 (件イ)	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
破産法68条の事件 (件ロ)
家事審判法附則に掲げる事項 (他ロ)	15	6	11	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
民法の附則に掲げる事項 (他ロ)
その他の乙類事件 (件カ)	328	306	145	154	78	19
乙類以外の調停事件 件数	31 069	34 043	31 268	31 735	31 607	32 434	34 659	34 304	34 717	36 743	36 816	34 393	33 661	34 618	33 456	35 136	41 368	43 197	43 834	48 059	49 837	51 355	53 858	
婚姻中の夫婦間の事件 (件イ)	11 818	13 557	12 746	12 703	12 847	13 493	13 961	13 844	14 444	15 441	15 455	14 580	15 007	17 211	16 706	18 321	22 735	24 714	25 607	29 086	30 829	32 701	34 641	
婚姻外の男女間的事件 (件ロ)	4 902	4 800	3 883	4 284	5 354	5 116	5 379	5 142	5 171	5 409	5 230	4 660	4 147	2 969	3 162	3 127	3 719	3 840	3 761	3 841	3 638	3 506	3 396	
離婚その他男女関係解消に基づく事件 (件ハ)	2 032	1 786	1 834	4 042	4 139	4 157	4 214	4 119	3 858	3 753	
親権争いの事件 (件ニ)	2 515	2 733	2 993	3 601	3 616	3 671	3 966	4 017	3 877	3 918	4 191	4 057	4 026	4 528	4 572	4 440	4 811	4 707	4 519	4 876	5 123	5 261	5 460	
家事審判法23条に掲げる事件 (件ヒ)	1 348	1 295	1 245	1 236	1 247	1 137	1 303	1 191	1 227	1 235	1 107	1 056	1 147	1 094	954	934	1 075	1 008	1 026	1 088	1 155	1 071	1 186	
その他	10 486	11 658	10 401	9 911	8 543	9 017	10 050	10 110	9 998	10 739	10 833	10 040	9 334	3 139	2 669	2 830	2 995	2 739	2 713	2 829	2 799	2 881	3 039	

注 1)～17)については12ページ参照

表 10-3 家事審判・調停事件の事件別新受件数——全家庭裁判所(昭和24～60年) (続き)

甲 類	審 判 事 件 数	昭和														
		24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38
某資産の宣告及びその取消し	(甲1)	600	572	614	611	591	581	622	647	669	716	739	828	852	937	
某資産の宣告・取消しなど	(甲2)	425	419	431	462	447	457	463	504	460	506	643	741	640	526	
不在者の財産に関する処分	(甲3)	2,827	2,532	2,631	2,617	2,337	2,696	2,750	2,876	2,881	3,251	3,422	3,486	3,879	3,879	
失踪の宣告及びその取消し	(甲4)	3,201	3,264	2,984	3,013	2,981	2,650	2,812	2,875	2,611	2,600	2,529	2,401	2,303	2,280	
特別代理人の選任(輸出否認)	(甲5)	3	3	11	19	6	16	15	9	7	2	1	-	2	5	
子の氏の変更についての許可	(甲6)	59,525	62,355	66,077	69,907	81,170	91,318	96,185	101,743	109,627	120,737	131,401	145,114	147,209	137,132	
養子をする者についての許可	(甲7)	9,416	8,174	7,483	6,772	5,333	5,897	5,137	4,713	4,226	4,091	3,786	3,487	3,532	3,244	
離婚後の扶養人の選任	(甲7の2)	20	19	9	24	19	24	20	24	28	16	30	30	36	33	
離婚をする者についての許可	(甲8)	1,531	1,407	1,420	1,442	1,398	1,373	1,415	1,371	1,470	1,405	1,519	1,582	1,685	1,618	
子の監護に関する許可その他の処分	(甲9)	2	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
特別代理人の選任(利益相反行為)	(甲10)	10,836	11,701	10,802	10,523	10,303	10,654	11,302	11,625	12,217	12,614	13,809	13,912	15,156	16,105	
第三者が子に与えた財産の管理若返	(甲11)	6	3	2	3	3	1	3	-	1	-	-	2	-	-	
親権・管理権の喪失の宣告・取消し	(甲12)	112	83	74	102	97	85	94	96	82	87	81	73	69	74	
親権・管理権の喪失・回復	(甲13)	84	80	43	49	55	80	49	46	50	69	49	50	49	43	
扶養人、保佐人又は後見監督人の選任	(甲14)	7,146	6,480	6,046	5,720	5,523	5,725	5,527	5,368	5,187	5,513	5,499	5,858	5,697	5,548	
扶養人、保佐人又は後見監督人の解任	(甲15)	137	165	139	163	130	175	147	164	134	118	139	152	122	159	
扶養人、保佐人又は後見監督人の解任(甲16)	(甲16)	36	29	39	36	21	43	26	27	37	38	42	50	43	57	
臨時保佐人の選任(利益相反行為)	(甲17)	4	7	5	6	8	9	11	3	15	5	11	6	15	9	
臨時保佐人の選任(利益相反行為)	(甲18)	4	1	-	2	2	4	4	2	-	6	5	2	5	6	
監護人の財産自給の調整の期間の伸長	(甲19)	8	15	25	23	14	16	12	6	21	6	13	9	15	32	
原資産者の入院等についての許可	(甲20)	13	12	3	11	9	12	14	17	16	12	16	24	34	37	
扶養人に対する報酬の付与	(甲21)	548	608	443	482	372	380	330	336	344	343	362	343	336	423	
後見監督人の選任	(甲22)	-	2	2	1	1	1	-	-	1	1	4	-	1	-	
後見監督人職務等に伴う遺棄の管理	(甲23)	5	2	4	2	6	5	3	1	4	-	3	7	2	7	
指定相続人職務等に伴う遺棄の管理	(甲24)	1,032	847	808	828	766	592	641	730	711	563	718	787	854	835	
相続の承認又は放棄の期間の伸長	(甲25)	22	15	19	20	18	19	33	27	35	24	118	111	189	163	
相続財産の保存又は管理に関する処分	(甲25の2)	61	56	34	67	42	32	50	34	38	24	36	48	64	34	
相続の限定承認又は放棄の取消し	(甲26)	260	192	207	237	228	261	250	307	292	316	358	318	393	451	
相続の限定承認の申立受理	(甲27)	23	13	15	18	22	23	30	25	41	31	33	24	47	39	
法定人の選任	(甲28)	
相続財産の管理人の選任	(甲28の2)	57,120	54,238	52,586	48,981	47,182	45,974	43,397	42,844	44,549	43,863	42,322	46,247	47,305	46,227	
相続の放棄の申立受理	(甲29)	2	1	2	-	2	4	3	1	1	1	3	5	3	7	
相続財産の分籍に関する処分	(甲30)	2	1	-	-	2	4	3	-	-	-	3	5	3	7	
相続財産管理に関する処分(財産分	(甲31)	2	1	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	1	
相続財産管理人の選任等(相続人不明)	(甲32)	1,682	1,715	1,776	1,822	1,976	1,884	1,912	2,042	2,212	2,442	2,413	2,364	2,558	2,567	
特別被相続者への相続財産の分与	(甲32の2)	289	333	346	358	400	290	310	317	404	398	416	402	352	369	
遺言の承認	(甲33)	104	116	134	95	99	115	129	106	123	113	111	124	121	110	
遺言書の検認	(甲34)	1,454	1,621	1,652	1,870	1,973	2,139	2,275	2,375	2,620	2,797	2,885	3,082	3,130	3,301	
遺言執行者の選任	(甲35)	634	703	690	767	857	914	874	936	956	945	936	913	985	887	
遺言執行者に対する報酬の付与	(甲36)	13	27	29	18	18	25	21	30	25	31	37	41	41	45	
遺言執行者の解任及び辞任	(甲37)	33	31	50	43	37	40	51	46	39	48	50	51	71	50	
遺言の取消し	(甲38)	-	-	2	2	-	1	2	-	1	1	2	-	1	-	
遺言分の放棄についての許可	(甲39)	1,105	1,193	1,057	1,035	1,168	1,110	1,118	1,198	1,163	1,232	1,210	1,222	1,331	1,271	
戸籍法による氏の変更についての許可	(甲40)	1,029	999	942	924	1,299	1,582	1,644	1,707	1,881	1,951	2,224	2,434	2,587	3,889	
戸籍法による氏の変更についての許可	(甲41)	11,678	11,307	10,644	10,410	11,602	11,260	10,649	10,300	9,970	10,305	10,353	8,843	8,938	9,362	
戸籍法による氏の変更に関する事件	(甲42)	438	504	470	415	333	326	276	246	252	193	207	219	239	272	
戸籍法の改正についての許可	(甲43)	3,906	3,819	3,094	2,959	2,959	2,796	2,531	2,473	2,431	2,880	2,807	2,305	2,190	2,081	
戸籍事件に関する事件(戸籍	(甲44)	8	4	20	13	10	10	16	12	3	7	11	3	5	9	
戸籍法による氏の変更に関する事件	(甲45)	12	6	7	5	2	1	3	1	3	6	4	1	20	12	
児童福祉法第28条の事件	(甲46)	17	19	17	22	15	20	25	28	14	11	11	15	-	-	
児童福祉法第30条3項の事件	(甲47)	10	-	9	1	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	
児童福祉法第30条2項の事件	(甲48)	23,603	26,870	29,480	32,897	38,341	37,697	37,578	39,024	38,948	40,969	40,523	40,488	47,972	53,012	
民法第688条及び345条の事件	(甲49)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
民法第688条及び345条の事件(他)	(甲50)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

注 1)～17), a)については12ページ参照

表 10-4 家事審判・調停事件の事件別新受件数——全家庭裁判所（昭和24～60年）（続き）

事 件	昭和47年	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60
乙 類 審 判 事 件	4 279	4 269	4 428	4 754	5 315	5 362	5 243	5 396	5 785	6 332	6 247	6 801	7 020	7 229
夫婦の同居・協力扶助 (乙1)	93	55	97	88	70	63	40	58	53	42	40	40	38	31
夫婦の財産管理変更・共有財産の分割	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
婚姻費用分担 (乙3)	258	273	295	285	306	332	307	304	324	376	405	425	487	435
子の監護者の指定その他の処分 (乙4)	145	188	217	267	402	449	482	420	541	604	671	744	803	874
財産の分与に関する処分 (乙5)	76	93	83	122	123	109	99	105	127	205	203	231	218	182
廃絶の承認者の指定 (乙6)	29	31	37	32	45	33	37	28	47	46	33	34	44	52
相続法の取償者の指定 (乙6の2)	4	-	3	-	2	-	3	3	2	4	3	3	4	2
取償者の指定又は変更 (乙7)	2 040	1 994	2 010	2 124	2 355	2 477	2 346	2 498	2 699	2 778	2 723	3 088	3 052	2 991
扶養に関する処分 (乙8)	742	716	766	892	1 010	969	932	996	949	1 019	982	1 058	1 198	1 339
推定相続人の廃絶及びその取消し (乙9)	105	96	89	109	88	91	116	108	116	107	118	130	123	120
寄与分を定める処分 (乙9の2)	8	25	70	125	168
遺産の分割に関する処分 (乙10)	767	823	831	834	914	839	881	876	927	1 142	1 044	978	927	1 035
生活保護法77条2項の事件)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
依 法 法 48 条 の 事 件)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
民法の附則に掲げる事項)	-	-	-	1
その他)
その他 の 事 件)
調 停 事 件 総 数	70 007	68 205	68 525	74 083	78 347	81 330	81 116	80 559	83 064	83 873	87 955	87 734	87 553	85 035
乙 類 調 停 事 件	14 634	15 527	15 971	17 097	18 953	19 599	19 753	20 468	21 646	21 736	24 187	24 934	26 003	26 434
夫婦の同居・協力扶助 (乙1)	633	558	553	536	505	417	342	324	342	293	284	287	237	207
夫婦の財産管理変更・共有財産の分割	24	14	13	8	17	9	-	-	-	-	-	-	-	-
婚姻費用分担 (乙3)	1 213	1 201	1 330	1 339	1 509	1 532	1 420	1 508	1 550	1 558	1 716	1 723	1 659	1 739
子の監護者の指定その他の処分 (乙4)	1 091	1 496	1 899	2 016	2 640	3 284	3 707	3 971	4 512	4 790	5 755	6 482	7 428	7 855
財産の分与に関する処分 (乙5)	382	410	444	504	547	563	600	550	650	718	766	836	884	804
廃絶の承認者の指定 (乙6)	23	36	42	35	61	83	73	77	68	95	74	60	97	73
相続法の取償者の指定 (乙6の2)	4	2	-	-	2	-	2	-	1	-	2	2	-	2
取償者の指定又は変更 (乙7)	4 415	4 619	4 623	5 196	5 994	6 033	6 180	6 548	6 808	6 959	7 930	8 298	8 338	8 457
扶養に関する処分 (乙8)	2 634	2 653	2 880	2 982	3 015	2 888	2 616	2 564	2 462	1 986	2 073	2 168	1 974	1 905
推定相続人の廃絶及びその取消し (乙9)	84	61	69	86	73	99	83	87	86	72	105	103	86	97
寄与分を定める処分 (乙9の2)	28	85	101	120	154
遺産の分割に関する処分 (乙10)	4 130	4 477	4 118	4 395	4 590	4 691	4 730	4 839	5 167	5 236	5 376	4 874	5 180	5 141
生活保護法77条2項の事件)	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
依 法 法 48 条 の 事 件)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
家事審判法附則に掲げる事項)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
民法の附則に掲げる事項)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他 の 乙 類 事 件)
乙 類 以 外 の 調 停 事 件	55 373	52 678	52 554	56 986	59 394	61 731	61 363	60 091	61 418	62 137	63 768	62 800	61 550	58 601
婚姻中の夫婦間の事件)	36 317	35 499	36 108	39 578	41 872	44 018	44 490	43 680	45 315	46 619	47 819	47 214	46 282	43 853
婚姻外の男女間的事件)	3 125	2 576	2 352	2 614	2 451	2 284	2 158	1 940	1 878	1 822	1 690	1 511	1 444	1 438
離婚その他の男女関係解除に基つた事件)	2 392	2 008	1 888	2 092	2 147	2 297	2 074	2 016	1 928	1 903	1 890	1 774	1 850	1 587
親族関係の紛争)	3 807	3 468	3 112	3 446	3 485	3 592	3 425	3 245	3 092	2 733	2 754	2 606	2 503	2 577
家事審判法23条に掲げる事項)	5 730	5 416	5 420	5 311	5 260	4 961	4 815	4 713	4 542	4 406	4 498	4 695	4 439	4 373
その他)	1 167	1 150	1 140	1 230	1 250	1 458	1 423	1 399	1 367	1 416	1 507	1 486	1 471	1 381
その他	2 835	2 561	2 534	2 715	2 929	3 121	2 978	3 098	3 296	3 238	3 610	3 514	3 561	3 392

(注) 1)～17), a)については12ページ参照

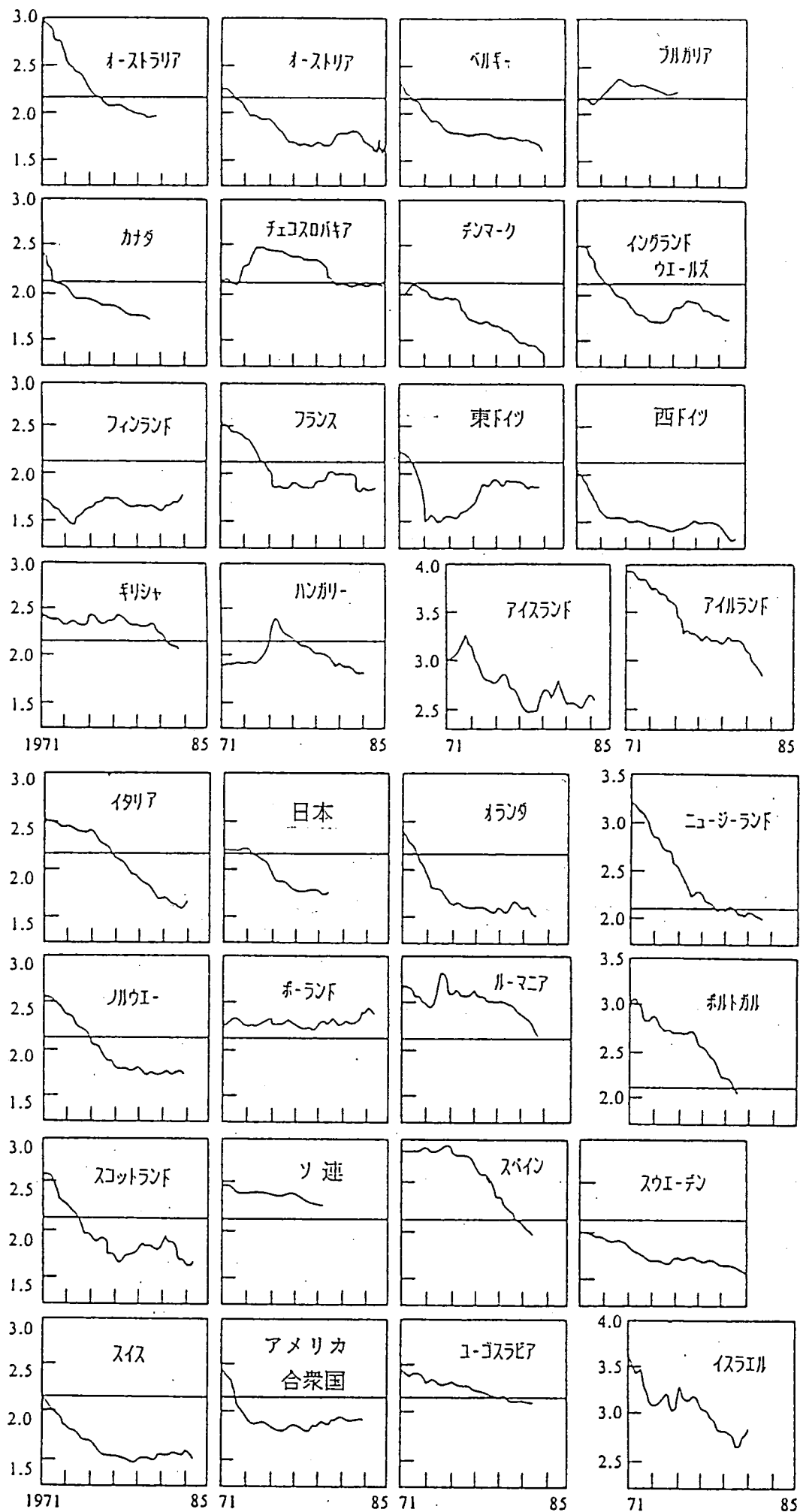
資料 2

欧米諸国における

家族構造の変遷

1. 欧米諸国における結婚・出産の動向

図1. 欧米諸国における合計特殊出生率の推移: 1971-1985



説明: 図の中の横線は純再生産率 1.0にあたる水準を表す。

出所: INED, Paris, Estimates of Total Fertility as of 5 April 1985

表1 主要先進国の平均初婚年齢

年次	イギリス		フランス		西ドイツ		スウェーデン		イタリア		米 国		日 本	
	夫	妻	夫	妻	夫	妻	夫	妻	夫	妻	夫	妻	夫	妻
1960	25.7	23.3	26.1	23.5	25.9	23.7	27.6 1/	24.6	28.6	24.8	22.8	20.3	27.2	24.4
65	25.0	22.6	25.1	22.6	26.0	23.7	26.6 2/	23.7	28.2	24.5	22.5	20.4	27.2	24.5
70	24.4	22.4	24.4	22.4	25.6	23.0	26.0 3/	23.6	27.5	24.1	22.5	20.6	26.9	24.2
71	24.6	22.6	24.4	22.4	25.5	22.9	—	—	27.5	24.1	—	—	26.8	24.2
72	24.8	22.9	24.4	22.4	25.5	22.9	—	—	27.6	24.5	—	—	26.7	24.2
73	24.9	22.7	24.5	22.4	25.5	22.9	—	—	27.3	24.2	—	—	26.7	24.3
74	24.9	22.7	24.4	22.4	25.6	22.9	—	—	27.3	24.1	—	—	27.8	24.5
75	25.0	22.8	24.6	22.5	25.3	22.7	26.9 4/	24.6	27.2	24.0	22.7	20.8	27.0	24.7
76	25.1	22.8	24.7	22.6	25.6	22.9	—	—	27.3	24.2	22.9	21.0	27.2	24.9
77	25.1	22.9	24.9	22.7	25.7	22.9	—	—	27.1	23.9	23.0	21.1	27.4	25.0
78	25.2	22.9	25.0	22.8	25.9	23.1	28.4	25.8	27.3	24.2	23.2	21.4	27.6	25.1
79	25.2	22.9	25.1	22.9	26.0	23.2	28.8	26.2	26.8	23.7	23.4	21.6	27.7	25.2
80	25.3	23.0	25.2	23.0	26.1	23.4	29.0	26.4	27.2	24.1	23.6	21.8	27.8	25.2
81	25.4	23.1	25.3	23.2	26.3	23.6	29.2	26.6	—	—	23.9	22.0	27.9	25.3
82	25.6	23.2	25.5	23.4	26.6	23.8	29.5	26.9	—	—	—	—	28.0	25.3
83	25.7	23.4	25.8	23.7	26.9	24.1	29.8	27.1	—	—	—	—	28.0	25.4
84	—	—	—	—	—	—	30.0	27.3	—	—	—	—	28.2	25.5

注 : 1) 1956-60 年の平均 2) 61-65 年の平均 3) 66-70 年の平均 4) 71-75 年の平均
 資料 : 各国人口動態統計による。

表2 ヨーロッパ諸国における非嫡出児出生割合: 1956-60 から1983年にかけて (単位: %)

小地域と国	1956-60	1961-65	1966-70	1971-75	1976-80	1980	1981	1982	1983
東部ヨーロッパ									
ブルガリア	7.6	8.5	9.5	9.8	10.1	10.9	10.3	11.4	11.3
チェコスロバキア	5.1	4.7	5.5	5.0	5.1	5.7	5.7	5.8	NA
東ドイツ	12.5	9.9	12.6	15.9	18.3	22.9	25.6	29.3	NA
ハンガリー	6.0	5.3	5.1	5.8	6.3	7.1	7.4	7.7	8.3
ポーランド	5.1	4.2	4.8	4.8	4.8	4.7	4.6	4.6	NA
北部ヨーロッパ									
デンマーク	7.2	8.8	10.9	16.9	28.3	33.2	35.7	38.3	40.0
フィンランド	NA	NA	5.3	7.8	11.7	13.1	13.3	NA	NA
アイスランド	25.2	25.7	29.7	33.0	36.6	39.7	41.2	44.6	NA
アイランド	1.7	1.9	2.5	3.2	4.2	5.0	5.4	6.1	6.8
ノルウェー	3.6	4.0	5.7	9.1	12.4	14.5	16.1	17.6	NA
スウェーデン	10.4	12.7	16.0	27.8	36.2	39.7	41.2	43.0	43.7
連合王国(イギリス)	4.7	6.6	8.0	8.5	10.2	11.5	12.5	14.1	15.4
南部ヨーロッパ									
ギリシア	1.4	1.2	1.1	1.2	1.4	1.5	1.6	1.5	1.6
イタリア	2.7	2.2	2.1	2.6	3.7	4.1	4.3	4.6	4.8
ポルトガル	10.4	8.7	7.6	7.2	7.9	9.2	9.5	10.0	10.7
スペイン	2.9	2.0	1.5	1.6	2.5	2.9	NA	NA	NA
ユーゴスラビア	NA	NA	8.4	7.8	8.1	8.6	8.3	NA	NA
西部ヨーロッパ									
オーストリア	13.3	11.7	12.0	13.5	15.4	17.8	19.5	21.6	22.4
ベルギー	2.1	2.2	2.6	3.1	3.5	4.1	4.5	5.2	NA
フランス	6.2	5.9	6.3	8.0	9.7	11.6	12.7	14.2	NA
西ドイツ	6.9	5.3	4.9	6.1	6.9	7.6	7.9	8.5	8.8
ルクセンブルク	3.1	3.3	3.4	4.2	5.0	6.0	7.1	6.2	6.3
オランダ	1.3	1.6	2.1	2.0	3.2	4.1	4.7	5.9	7.0
スイス	3.8	4.1	3.8	3.7	4.2	4.7	5.2	5.5	5.4

NA = データ不明

資料 : United Nations, Demographic Yearbook および最新の各国の統計年鑑から。

表3 西ドイツにおける婚前妊娠結婚の減少： 1965～83年

年次	全結婚数 (1000)	結婚前に妊娠していた結婚数 (1000) ^{1/}	結婚前に妊娠していない結婚数 (1000) ^{2/}	結婚前に妊娠していた結婚数に対する妊娠していなかった結婚数の比率 $\frac{(4)}{(3)}$	結婚した年に出生が起きた結婚数	結婚した年に出生が起きた結婚数に対する結婚前に妊娠していた結婚数の比率 $\frac{(3)}{(6)}$	1968年の水準によって計算した結婚前に妊娠していた結婚数 ^{3/}	1968年の結婚前に妊娠していた率によって計算した仮定結婚数 ^{4/} (4)+(8) (9)
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)
1965	492	138	354	2.39	215	0.64		
1966	485	140	345	1.41	215	0.65		
1967	483	137	346	1.40	208	0.66		
1968	444	138	306	1.45	203	0.68	138	444
1969	447	138	309	1.45	193	0.71	139	448
1970	445	128	316	1.41	177	0.72	142	458
1971	432	120	312	1.38	166	0.72	141	453
1972	415	101	314	1.32	141	0.71	141	446
1973	395	83	312	1.27	118	0.70	140	452
1974	377	78	300	1.26	110	0.70	135	435
1975	387	71	316	1.22	100	0.70	142	458
1976	366	72	294	1.24	100	0.72	132	426
1977	358	71	287	1.25	97	0.73	129	416
1978	328	69	259	1.27	95	0.73	117	375
1979	245	72	273	1.26	96	0.74	123	396
1980	362	79	283	1.28	107	0.74	127	411
1981	359	81	279	1.29	109	0.74	126	405
1982	362	83	279	1.30	108	0.76	126	405
1983	370	80	290	1.28	104	0.77	130	420

注：1/ 「結婚前に妊娠していた結婚数とは結婚持続期間 0-7カ月の間に生まれた出生件数と同じである。

2/ コラム(2)-コラム(3)

3/ コラム(4)×0.45 0.45 という数字は1968年における結婚前に妊娠していなかった結婚数に対する妊娠していた結婚数の比率

4/ コラム(4)+コラム(8)あるいはコラム(4)×1.45

資料：Jean Bourgeois-Pichat, "The unprecedented shortage of births in Europe", *Population and Development Review*, A Supplement to Vol. 12, 1986: Below-replacement fertility in industrial societies: causes, consequences, policies.

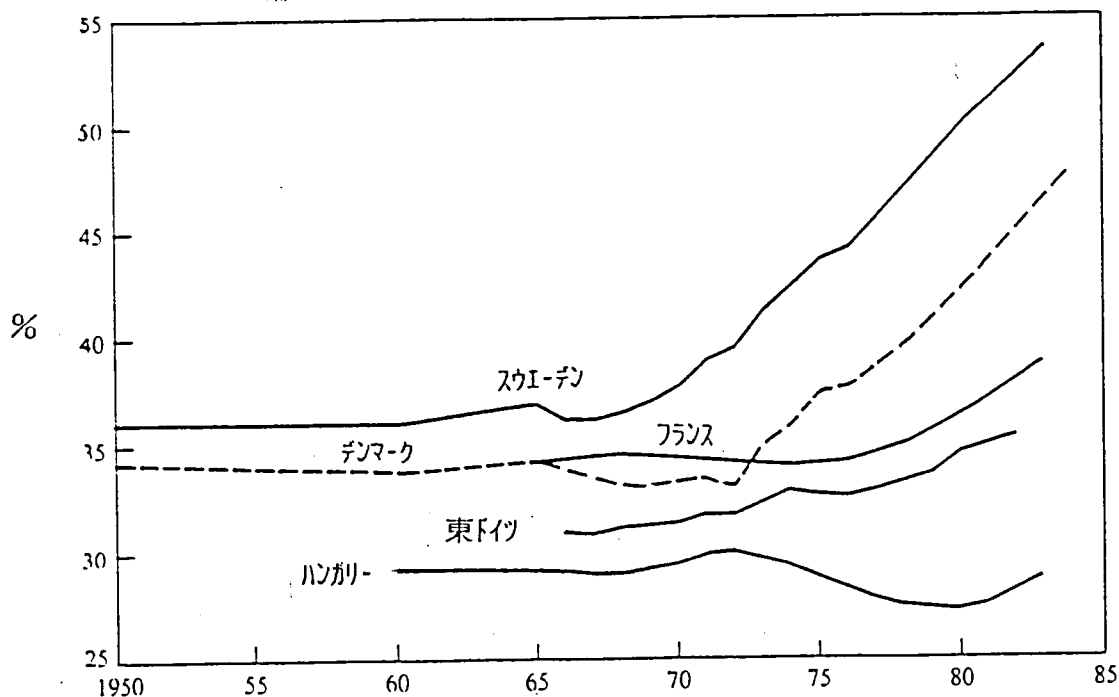
表4 スウェーデンにおける年齢別有配偶者数および同棲者数の比率 ^{1/} (単位：%)

年 齢	男				女			
	1975年		1980年		1975年		1980年	
	有配偶	同 棲	有配偶	同 棲	有配偶	同 棲	有配偶	同 棲
20-24歳	7.7	19.2	4.5	18.7	21.7	28.6	14.0	31.7
25-29	39.9	21.8	28.0	28.8	58.0	16.8	45.4	26.6
30-34	64.1	10.8	58.8	20.4	73.2	8.0	71.1	15.6
35-39	72.9	5.9	61.3	9.9	77.9	4.8	66.0	7.5
40-44	75.6	4.0	62.3	6.1	79.3	3.4	65.9	5.2
45-49	75.8	3.3	70.1	5.1	78.5	3.2	71.8	4.6
50-54	75.9	3.2	81.6	4.5	76.4	2.7	78.3	4.0
55-59	76.8	2.7	81.3	3.9	72.8	2.2	77.8	3.3
60-64	75.8	2.1	73.7	2.7	65.6	1.8	64.3	2.3

注：1/ 各年齢層に占める比率である。

資料：スウェーデン統計局, *Statistisk Årsbok*, 1984.
竹崎敬「スウェーデンの実験」1981.

図2 デンマーク、フランス、東ドイツ、ハンガリー、スウェーデン
における15-49歳女子人口の未婚比率



資料：UN Demographic Yearbook および各国の人口年鑑

表5 米国の男女・年齢・配偶関係別15歳以上人口構成比率, 1985

(単位：%)

年 齢 階 級	男						女					
	総 数	未 婚	有 配 偶		死 別	離 別	総 数	未 婚	有 配 偶		死 別	離 別
			妻と同居	妻と別居					夫と同居	夫と別居		
15歳以上	100.0	30.0	58.7	2.8	2.4	6.0	100.0	22.7	53.6	3.5	11.9	8.2
15 — 19	100.0	98.7	1.1	0.2	—	—	100.0	93.4	5.3	0.8	0.1	0.4
20 — 24	100.0	75.6	21.2	1.8	—	1.4	100.0	58.5	34.5	3.4	0.2	3.3
25 — 29	100.0	38.7	52.2	3.0	—	6.0	100.0	26.4	60.2	5.0	0.5	7.9
30 — 34	100.0	20.8	66.0	3.7	0.1	9.5	100.0	13.5	68.2	4.9	1.0	12.4
35 — 39	100.0	10.1	76.5	3.5	0.4	9.6	100.0	8.1	72.1	5.1	1.2	13.5
40 — 44	100.0	8.6	75.8	4.1	0.3	11.2	100.0	5.3	71.9	5.1	3.0	14.7
45 — 54	100.0	6.3	79.7	4.2	1.2	8.7	100.0	4.6	72.3	4.0	7.0	12.1
55 — 64	100.0	6.1	81.2	2.8	3.7	6.2	100.0	3.7	67.0	3.0	17.4	8.9
65 — 74	100.0	5.2	78.9	2.3	9.3	4.2	100.0	4.4	49.1	2.0	38.9	5.6
75歳以上	100.0	5.3	67.4	2.0	22.7	2.7	100.0	6.2	22.8	1.0	67.7	2.4

資料：U.S. Bureau of the Census, Current Population Reports, Series p-20, No. 410, Marital Status and Living Arrangements: March 1985, Washington, D.C., 1986.

表6 米国における55歳以上人口の男女・配偶関係別人口構成： 1960-1995 (単位：%)

年次と配偶関係	男				女			
	55-64 歳	65-74 歳	75歳以上	65歳以上	55-64 歳	65-74 歳	75歳以上	65歳以上
1960								
総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
未婚	7.9	6.7	7.8	7.1	6.5	8.4	8.6	8.5
有配偶	82.4	78.9	59.1	72.4	65.8	45.6	21.8	37.1
配偶者と同居	79.0	76.2	56.5	69.8	62.9	43.5	20.6	35.3
配偶者と非同居	3.4	2.7	2.6	2.6	2.9	2.1	1.2	1.8
死別	6.2	12.7	31.6	18.8	24.5	44.4	68.3	52.9
離別	3.5	1.7	1.5	1.6	3.2	1.7	1.2	1.5
1965								
総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
未婚	8.4	6.1	7.6	6.6	7.8	7.5	8.0	7.7
有配偶	83.8	78.9	57.1	71.3	66.8	45.7	20.2	36.0
配偶者と同居	80.3	75.3	54.0	67.9	63.8	43.3	19.0	34.1
配偶者と非同居	3.5	3.6	3.1	3.4	3.0	2.3	1.2	1.9
死別	4.4	11.8	34.0	19.5	21.6	44.4	70.6	54.4
離別	3.5	3.3	1.3	2.6	3.8	2.4	1.2	1.9
1970								
総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
未婚	7.8	8.0	6.6	7.5	6.8	7.8	7.5	7.7
有配偶	85.2	78.0	64.3	73.1	67.4	45.2	21.0	35.6
配偶者と同居	82.3	75.2	60.4	69.9	63.8	43.5	19.1	33.9
配偶者と非同居	2.9	2.8	3.9	3.2	3.6	1.6	1.9	1.7
死別	4.1	11.3	27.7	17.1	21.2	44.0	70.3	54.4
離別	3.0	2.7	1.4	2.3	4.6	3.0	1.3	2.3
1975								
総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
未婚	6.5	4.3	5.5	4.7	5.1	5.8	5.8	5.8
有配偶	85.0	83.8	70.0	79.3	69.3	49.1	23.4	39.1
配偶者と同居	81.8	81.8	68.2	77.3	66.7	47.3	22.3	37.6
配偶者と非同居	3.2	2.0	1.8	2.0	2.6	1.8	1.1	1.5
死別	4.0	8.8	23.3	13.6	20.3	41.9	69.4	52.5
離別	4.5	3.1	1.2	2.5	5.3	3.3	1.5	2.6
1980								
総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
未婚	5.1	4.9	3.5	4.5	4.2	5.4	6.2	5.7
有配偶	84.7	83.0	72.0	79.3	70.3	50.1	23.3	39.4
配偶者と同居	81.7	80.6	69.7	77.0	67.1	48.3	21.8	37.8
配偶者と非同居	3.1	2.4	2.2	2.3	3.2	1.8	1.5	1.6
死別	4.0	8.2	22.1	12.8	18.4	40.1	68.2	51.3
離別	6.1	3.9	2.5	3.4	7.1	4.4	2.3	3.6
1990 1/								
総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
未婚	4.8	5.6	5.0	5.4	3.6	5.7	5.7	5.7
有配偶	81.5	77.8	68.6	74.6	70.3	47.7	20.0	35.7
その他 2/	13.7	16.5	26.4	20.0	26.1	46.5	74.3	58.6
1995 1/								
総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
未婚	4.4	5.3	4.7	5.1	3.1	5.3	5.4	5.3
有配偶	81.1	78.4	70.9	75.6	71.8	48.8	20.5	35.9
その他 2/	14.5	16.3	24.5	19.3	25.1	45.9	74.2	58.7

注：1/1978年3月推計。

2/離別者、死別者そして配偶者と非同居の有配偶者を含める。

資料：U.S. Bureau of the Census, Current Population Report, Series p-20, Nos.105,144,287,372, and Series p-25, No.805.

2. 欧米諸国における世帯の動向

表7 出生率・死亡率を変えることによって変化する平均世帯人員
(平均初婚年齢20歳)

死亡率と出生率の水準	核家族		大家族		直系家族 (ステム)	
			養母がいる場合	養母がいない場合		
平均寿命 = 20						
総再生産率 =	1.0	...	2.4	3.2	2.8	2.6
	2.0	...	3.0	4.6	3.8	3.3
	3.0	...	3.6	6.0	4.7	4.1
	4.0	...	4.2	7.6	5.6	4.8
平均寿命 = 40						
総再生産率 =	1.0	...	2.6	4.0	3.6	3.2
	2.0	...	3.4	6.5	5.4	4.3
	3.0	...	4.2	9.4	7.2	5.2
	4.0	...	5.0	12.4	9.2	6.0
平均寿命 = 60						
総再生産率 =	1.0	...	2.7	4.8	4.4	4.1
	2.0	...	3.6	8.7	7.5	5.1
	3.0	...	4.5	13.2	10.9	5.8
	4.0	...	5.4	18.2	14.4	6.6
平均寿命 = 77.5						
総再生産率 =	1.0	...	2.7	5.6	5.4	5.4
	2.0	...	3.7	11.2	10.7	5.5
	3.0	...	4.6	18.4	17.2	6.2
	4.0	...	5.6	26.9	24.9	7.0

注：数字は安定女子人口における各世帯あたり平均女子数を2倍したものの。

資料：Thomas K. Burch, "Some demographic determinants of average household size: an analytic approach", *Demography*, Vol.7, No.1 (February 1970), p.67, table 1.

表8 主要先進諸国の世帯数と平均世帯規模

(単位: 1,000 世帯, 人, %)

国名	1960年		1970年		1980年		世帯数の伸び 1960 / 1980
	世帯数 4/	平均世帯規模	世帯数 4/	平均世帯規模	世帯数 4/	平均世帯規模	
イギリス	16,189 <u>1/</u>	3.09	18,317 <u>3/</u>	2.89	19,492 <u>5/</u>	2.71	20.4
フランス	14,589 <u>2/</u>	3.10	15,763 <u>4/</u>	3.06	19,590 <u>6/</u>	2.70	34.3
西ドイツ	19,460 <u>1/</u>	2.88	21,991	2.74	24,222	2.52	24.5
スウェーデン	2,582	2.80	3,050	2.60	3,498	2.38	35.5
イタリア	13,747 <u>1/</u>	3.63	15,981 <u>3/</u>	3.35	17,615	3.20	28.1
アメリカ合衆国	52,799	3.33	63,401	3.14	80,776	2.76	53.0
日本	19,571	4.54	27,071	3.69	34,106	3.33	74.3

注： 1/ 1961年, 2/ 1962年, 3/ 1971年, 4/ 1962年, 5/ 1981年, 6/ 1982年

資料：件リセンス局, *Social Trends*, 1984.

INSEE, Recensement General de la Population 1982, 1984 (フランス).

総理府統計局編「欧州共同体 (EC) 諸国統計要覧」1982.

西ドイツ統計局, *Statistisches Jahrbuch*, 1983.

スウェーデン統計局, *Perspektiv pa valfarden*, 1982.

イタリア統計局, *Annuario Statistico Italiano*, 1983.

U.S. Bureau of Census, *Statistical Abstract of the U.S.*, 1984 (アメリカ).

人口問題審議会編「日本の人口・日本の社会」, 1984.

表9 世界各地域の世帯人員別世帯割合：1975年前後の124諸国のデータによる

主要地域	世帯人員							
	総数	1	2	3	4	5	6	7+
先進国	100.0	15.9	20.5	17.1	15.8	10.7	7.2	12.8
途上国	100.0	9.4	13.1	13.8	13.9	12.8	10.6	26.4
アフリカ	100.0	11.2	16.9	15.7	13.7	11.7	9.3	21.5
ラテンアメリカ	100.0	13.7	14.9	13.9	13.4	11.5	9.4	23.2
北部アメリカ	100.0	15.5	27.5	17.2	16.6	10.8	6.1	6.3
東アジア	100.0	11.6	12.1	14.6	15.6	12.9	11.1	22.1
南アジア	100.0	6.3	10.2	12.1	13.9	13.8	12.3	31.4
ヨーロッパ	100.0	16.5	23.9	19.5	17.6	10.3	5.8	6.4
オセアニア	100.0	11.3	14.9	14.1	15.3	12.9	8.5	23.0

注：ここで掲げられたパーセントの数字は各国の人口をウェイトとして計算されたものでなく、各国それぞれ1のウェイトで計算したものである。

資料：Shigemi Kono, "Further contrivances on methods of household projections with special attention to household size and to social development planning", International Union for the Scientific Study of Population, International Population Conference, Manila, 1981, Vol.3, Solicited Papers.
 原資料は, United Nations, Statistical Office, Compendium of Social Statistics:1977, New York, 1980による。

表10 西ドイツの世帯構成 1/

(単位:1,000世帯, %)

世帯形態	1972年		1982年		
	世帯数	構成比	世帯数	構成比	
家族世帯	夫婦	5,265	22.9	5,675	22.4
	夫婦 + 子供 1/	9,148	40.4	8,907	35.6
	単親 + 子供	1,440	5.6	1,633	6.0
	3世代世帯	768	3.3	496	2.0
	直系の親族でない世帯	199	0.9	152	0.6
小計	16,820	73.1	16,863	66.6	
非家族世帯	単身	6,014	26.2	7,926	31.3
	親族でない世帯	160	0.7	547	2.1
	小計	6,164	26.9	8,473	33.4
合計	22,994	100.0	25,336	100.0	

注： 1/ 子供は未成年に限らない。
 2/ 各項目ともその他の人を含む世帯を含んでいる。

資料：Statistisches Bundesamt, Haushalte und Familien, 1982.

表11 フランスの世帯構成

(単位:1,000 世帯, %)

世帯形態		1975年 ^{2/}		1982年	
		世帯数	構成比	世帯数	構成比
家族世帯	夫婦のみ	4,645	26.2	4,549	23.2
	夫婦と子供 ^{1/}	7,335	41.4	7,057	36.0
	夫婦とその他の人	-	-	1,361	6.9
	夫婦と子供とその他の人	691	3.9	847	4.3
	片親と子供以上	242	1.4	152	0.8
小計		12,913	72.9	13,966	71.2
非家族世帯	単身上	3,933	22.2	4,817	24.6
	2人以上	876	4.9	807	4.2
小計		4,809	27.1	5,624	28.8
合計		17,722	100.0	19,590	100.0

注: 1/ 子供は25歳以下の未婚者である。
 2/ 75年の夫婦のみの世帯, 夫婦と子供からなる世帯はそれぞれその他の人を含む世帯も含んでいる。

資料: INSEE. *Economie et Statistique* No. 149, 1982 (Recensement de 1975).
 INSEE. *Recensement General de la Population de 1982, 1984.*

表12 米国における18-34歳青壮年人口の世帯居住形態; 1960, 1970, 1980, 1985 (単位:1000 人)

世帯居住形態	1960	1970	1980	1985	構成比 (%)			
					1960	1970	1980	1985
18~24歳								
総数	14,718	22,357	29,122	27,844	100.0	100.0	100.0	100.0
世帯主の子	6,333	10,582	14,091	14,930	43.0	47.3	48.4	53.6
親族世帯の世帯主あるいはその配偶者	6,186	8,470	8,408	6,778	42.0	37.9	28.9	24.3
単身世帯・非親族世帯の世帯主	354	1,066	2,776	2,293	2.4	4.8	9.5	8.2
その他	1,845	2,239	3,848	3,843	12.5	10.0	13.2	13.8
男	6,842	10,398	14,278	13,695	100.0	100.0	100.0	100.0
世帯主の子	3,583	5,641	7,755	8,172	52.4	54.3	54.3	59.7
親族世帯の世帯主あるいはその配偶者	2,160	3,119	3,041	2,249	31.6	30.0	21.3	16.4
単身世帯・非親族世帯の世帯主	182	563	1,581	1,317	2.7	5.4	11.1	9.6
その他	917	1,075	1,902	1,957	13.4	10.3	13.3	14.3
女	7,876	11,959	14,844	14,149	100.0	100.0	100.0	100.0
世帯主の子	2,750	4,941	6,336	6,758	34.9	41.3	42.7	47.8
親族世帯の世帯主あるいはその配偶者	4,026	5,351	5,367	4,529	51.1	44.7	36.2	32.0
単身世帯・非親族世帯の世帯主	172	503	1,195	976	2.2	4.2	8.1	6.9
その他	928	1,164	1,946	1,886	11.8	9.7	13.1	13.3
25~34歳								
総数	22,483	24,566	36,796	40,857	100.0	100.0	100.0	100.0
世帯主の子	2,038	1,958	3,194	4,346	9.1	8.0	8.7	10.6
親族世帯の世帯主あるいはその配偶者	18,538	20,332	26,615	27,741	82.5	82.8	72.3	67.9
単身世帯・非親族世帯の世帯主	642	1,215	4,411	5,254	2.9	4.9	12.0	12.9
その他	1,265	1,061	2,577	3,516	5.6	4.3	7.0	8.6
男	10,896	11,929	18,107	20,184	100.0	100.0	100.0	100.0
世帯主の子	1,185	1,129	1,894	2,685	10.9	9.5	10.5	13.3
親族世帯の世帯主あるいはその配偶者	8,557	9,455	12,024	12,126	78.5	79.3	66.4	60.1
単身世帯・非親族世帯の世帯主	398	755	2,765	3,245	3.7	6.5	15.3	16.1
その他	756	570	1,424	2,128	6.9	4.8	7.9	10.5
女	11,587	12,637	18,689	20,673	100.0	100.0	100.0	100.0
世帯主の子	853	829	1,300	1,661	7.4	6.6	7.0	8.0
親族世帯の世帯主あるいはその配偶者	9,981	10,877	14,591	15,615	86.1	86.1	78.1	75.5
単身世帯・非親族世帯の世帯主	244	440	1,646	2,009	2.1	3.5	8.8	9.7
その他	509	491	1,153	1,388	4.4	3.9	6.2	6.7

注: 「世帯主の子」の中には寄宿舎に住む未婚の大学生を含む。
 資料: U.S. Bureau of the Census, *Current Population Reports*, Series p-20, No.410, Marital Status and Living Arrangements: March 1985, Washington, D.C., 1986.

表13 米国における65歳以上老人人口の世帯居住形態; 1960, 1970, 1980, 1985

(単位: 1,000人)

世帯居住形態	1960	1970	1980	1985			構 成 比 (%)			
				総数	男	女	1960	1970	1980	1985
65歳以上	15,581	19,061	24,194	26,818	11,014	15,804	100.0	100.0	100.0	100.0
単独世帯	2,898	5,071	7,328	8,112	1,674	6,438	18.6	26.6	30.3	30.2
配偶者と居住	7,964	9,738	12,965	14,317	8,260	6,057	51.1	51.1	53.6	53.4
他の親族と居住	3,863	3,606	3,402	3,738	823	2,913	24.8	18.9	14.1	13.9
非親族だけと居住	855	646	499	651	317	336	5.5	3.4	2.1	2.4
65~74歳	10,605	12,093	15,293	16,576	7,259	9,317	100.0	100.0	100.0	100.0
単独世帯	1,834	2,815	3,851	4,130	868	3,262	17.3	23.3	25.2	24.9
配偶者と居住	6,167	7,086	9,474	10,306	5,729	4,577	58.2	53.6	61.9	62.2
他の親族と居住	2,082	1,780	1,661	1,757	452	1,303	19.6	14.7	10.9	10.6
非親族だけと居住	522	412	307	383	210	175	4.9	3.4	2.0	2.3
75歳以上	4,976	6,968	8,901	10,242	3,755	6,487	100.0	100.0	100.0	100.0
単独世帯	1,064	2,256	3,477	3,982	746	3,236	21.4	32.4	39.1	38.9
配偶者と居住	1,798	2,652	3,491	4,011	2,531	1,480	36.1	38.1	39.2	39.2
他の親族と居住	1,781	1,826	1,741	1,981	371	1,610	35.8	26.2	19.6	19.3
非親族だけと居住	333	234	192	268	107	161	6.7	3.4	2.2	2.6

注: 老人施設に収容されている者を除く。

資料: U.S. Bureau of the Census, Current Population Reports, Series p-20, No.410, Marital Status and Living Arrangements: March 1985, Washington, D.C., 1986.

表14 日本における年齢階級別同居・別居構成比率: 1985(%)

年齢階級	総数 (1000)人	単独世帯	夫婦のみの世帯	子と同居	同居		その他の親族と同居	非親族と同居
					有配偶の子と同居	無配偶の子と同居		
総数	17,429	8.7	25.8	61.8	42.2	19.7	3.5	0.2
60-64歳	5,318	7.3	31.9	55.7	29.1	26.5	4.9	0.2
65-69	4,111	9.1	29.9	57.4	38.0	19.4	3.4	0.2
70-74	3,601	10.0	25.3	61.9	46.2	15.7	2.6	0.2
75-79	2,370	9.7	19.4	68.2	55.0	13.3	2.5	0.2
80-84	1,329	8.6	11.1	77.7	62.2	15.5	2.4	0.2
85-89	536	8.0	6.8	82.4	64.4	18.1	2.5	0.2
90歳以上	164	6.7	5.9	84.6	60.4	24.2	2.8	—

資料: 厚生省統計情報部「厚生行政基礎調査」。この表は厚生省人口問題研究所が作成したもの。

表15 家族ライフサイクルによる世帯主率の日米比較

年齢・配偶関係 (同居児数)	アメリカ合衆国		日 本	
	1960	1975	1965	1980
20-24 歳				
未婚男子 (0)	0.0802	0.1889	0.0868	0.2281
未婚女子 (0)	0.0894	0.1866	0.0548	0.1360
夫 婦 (0)	0.9247	0.9691	0.6732	0.7681
25-29 歳				
未婚男子 (0)	0.1869	0.4181	0.1714	0.2583
未婚女子 (0)	0.1828	0.4117	0.1250	0.2010
夫 婦 (0)	0.9451	0.9775	0.7276	0.7635
30-34 歳				
離婚女子 (0)	0.4339	0.6419		
離婚女子 (1)	0.6303	0.9060		
離婚女子 (2か3)	0.7556	0.9400	0.5458	0.6647
離婚女子 (4以上)	0.8743	0.9589		
夫 婦 (2か3)	0.9888	0.9957	0.7755	0.8111
35-39 歳				
離婚女子 (0)	0.5518	0.7312		
離婚女子 (1)	0.7818	0.9169		
離婚女子 (2か3)	0.8638	0.9838	0.5840	0.7657
離婚女子 (4以上)	0.9363	0.9769		
夫 婦 (2か3)	0.9917	0.9937	0.8312	0.8896
60-64 歳				
死別女子 (0)	0.7041	0.8736	0.3042	0.4884
70-74 歳				
死別女子 (0)	0.6499	0.8280	0.1720	0.2805
80-84 歳				
死別女子 (0)	0.5064	0.7527	0.0779	0.1345

注 : ()内は15歳未満の同居児数。
 資料 : アメリカ合衆国はGeorge Masnick and Marry Jo Bane, *The Nation's Families: 1960-1990*, Boston, Auburn House Publishing Company, 1980, p.44
 日本は国勢調査報告。

表16 米国におけるコウホート別男女の結婚ライフサイクル： 1908-12年から1938-42年にかけて

結婚ライフサイクルの段階	男					女				
	出生コウホート				1975 (期間 データ)	出生コウホート				1975 (期間 データ)
	1908-12	1918-22	1928-32	1938-42		1908-12	1918-22	1928-32	1938-42	
初婚年齢(歳)	26.2	25.0	23.8	23.3	25.0	23.3	22.3	21.1	21.2	23.1
最初の結婚の持続期間(年)	28.7	28.9	28.5	26.1	23.6	29.5	29.2	29.7	27.4	23.9
最初の結婚が次の結末で終わるパーセント:										
離婚	25.1	29.3	33.2	39.4	43.0	23.8	27.3	31.5	36.7	41.6
死別	22.8	21.1	19.6	17.6	16.5	53.0	50.3	48.5	45.1	41.6
自己の死亡	52.0	49.6	47.3	43.0	40.5	23.2	21.2	19.9	18.3	16.8
次の事象が起きる平均年齢(歳):										
死別	64.5	66.7	67.8	68.4	68.8	64.7	65.6	66.0	66.1	66.4
離婚	40.7	39.7	40.1	38.7	36.8	37.4	36.5	37.1	36.5	34.4
次の事象の持続期間(年):										
死別	6.6	6.7	6.7	6.6	6.6	14.4	14.3	14.4	14.3	14.3
離婚	4.4	4.4	4.5	4.2	4.2	8.9	8.7	9.7	9.6	9.0

資料 : Robert Schoen, William L. Urton, Karen Woodrow, John Baj, *Family Formation and Dissolution in 20th Century America: A Cohort Analysis*, PASS WP 8103, Department of Sociology, University of Illinois, Urbana, Illinois, August 1981.

資料 3

我が国夫婦出生力の動向

1. 夫婦完結出生力と出生間隔の推移

表1 出生コウホート別にみた出生児数別既婚女子、又は有配偶女子割合および平均出生児数

出生コウホート	調査年次	年齢階層	出生児数別有配偶女子割合 (%)							平均出生児数 (人)
			無子	1人	2人	3人	4人	5人	6人以上	
明治23年以前	昭和25年	60歳以上	11.8	6.8	6.6	8.0	9.0	10.9	46.9	4.96
明治24～28年	25年	55～59歳	10.1	7.3	6.8	7.6	9.2	11.4	47.6	5.07
明治29～33年	25年	50～54歳	9.4	7.6	6.9	8.3	9.9	11.3	46.6	5.03
明治34～38年	25年	45～49歳	8.6	7.5	7.4	9.0	10.5	11.5	45.5	4.99
明治44～大正4年	35年	45～49歳	7.1	7.9	9.4	13.8	17.1	16.5	28.2	4.18
大正10～14年	45年	45～49歳	6.9	9.2	24.5	29.8	17.9	7.4	4.3	2.65
昭和3～7年	52年	45～49歳	3.6	11.0	47.0	29.0	7.7	1.1	0.6	2.33
昭和8～12年	52年	40～44歳	4.1	11.2	54.4	24.5	4.1	1.4	0.3	2.19
昭和13～17年	52年	35～39歳	3.4	11.9	56.0	24.2	4.0	0.4	0.2	2.15
昭和18～22年	57年	35～39歳	3.9	9.9	56.8	25.8	2.9	0.7		2.16

資料：阿藤誠「わが国最近の出生率低下の分析」『人口学研究』第5号（昭和57.5）による。昭和25年、35年および45年は既婚女子を対象とする国勢調査の結果による。昭和52年、57年は有配偶女子を対象とする第7次、第8次出産力調査（人口問題研究所）の結果による。

表2 各次調査における出生順位別平均出生間隔（年数）

出生順位	第1次調査 (昭和15年)	第4次調査 (昭和37年)	第7次調査 (昭和52年)	第8次調査 (昭和57年)
(平均出生児数)	(5.04人)	(3.90人)	(2.19人)	(2.23人)
結婚—第1子	2.43年	2.51年	1.58年	1.73年
第1子—第2子	3.08	2.84	2.85	2.95
第2子—第3子	3.10	2.92	(2.97)	(3.37)
第3子—第4子	3.08	2.57	(2.92)	(2.89)
第4子—第5子	3.04	(2.01)	(2.04)	(4.15)
結婚から平均出生児数を 生み終えるまでの 平均年数	14.85年	10.58年	4.99年	5.46年

(注) 第1次は、妻の年齢45歳以上の初婚同士の夫婦について。
 第4次は、妻の年齢45歳以上で、結婚持続期間25～29年の夫婦について。
 第7次、第8次は、結婚持続期間15～19年の夫婦について。
 なお、*・・・サンプル数20未満

資料：厚生省人口問題研究所『（第8次出産力調査第I報告書）日本人の結婚と出産』昭和58年による。

2. 夫婦出生力の社会経済的格差

1) 第8次調査による

表3 結婚持続期間別、妻の結婚年齢別、平均出生児数

結婚持続期間	妻の結婚年齢別平均出生児数 (人)										
	総数	19歳未満	19~20	21~22	23~24	25~26	27~28	29~30	31~32	33~34	35歳以上
5年未満	0.80 (1279)	1.10	0.75	0.78	0.88	0.70	0.80	0.84	0.74	0.45	0.40
5~9年	1.95 (1742)	1.78	2.00	2.04	1.97	1.98	1.83	1.67	1.59	0.64	0.83
10~14年	2.16 (1628)	2.03	2.31	2.25	2.19	2.09	2.02	1.98	1.86	1.50	0.86
15~19年	2.23 (1421)	2.50	2.34	2.27	2.24	2.21	2.09	1.81	1.22	1.25	-
20~24年	2.24 (1160)	2.61	2.47	2.32	2.13	2.15	1.92	2.50	-	-	-
25~29年	2.40 (429)	2.81	2.41	2.32	2.27	-	-	-	-	-	-
30~34年	2.48 (33)	2.42	2.67	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) () 内の数字は標本数。

資料：厚生省人口問題研究所『(第8次出産力調査第I報告書)日本人の結婚と出産』昭和58年による。

表4 結婚持続期間別、妻の学歴別、平均出生児数

結婚持続期間	妻の学歴別平均出生児数 (人)					
	総数	新制中学・ 旧制小学校	新制高校・ 旧制高女	専修学校(新 制高卒後)	短大・高専	大学以上
5年未満	0.80 (1279)	1.01	0.84	0.70	0.70	0.68
5~9年	1.95 (1742)	2.01	1.94	1.98	1.94	1.76
10~14年	2.16 (1628)	2.14	2.18	2.20	2.04	2.35
15~19年	2.23 (1421)	2.24	2.23	2.21	2.26	1.93
20~24年	2.24 (1160)	2.28	2.19	2.22	2.21	2.37
25~29年	2.40 (429)	2.51	2.21	2.44	2.11	2.00
30~34年	2.48 (33)	2.52	2.33	-	-	-

(注) () 内の数字は標本数。

資料：厚生省人口問題研究所『(第8次出産力調査第I報告書)日本人の結婚と出産』昭和58年による。

表5 結婚持続期間別、夫婦の収入別、平均出生児数

結婚持続期間	夫婦の収入別平均出生児数（人）								
	総数	200万円未満	200万円以上～300万円未満	300万円以上～400万円未満	400万円以上～500万円未満	500万円以上～600万円未満	600万円以上～800万円未満	800万円以上～1,000万円未満	1,000万円以上
5年未満	0.80 (1279)	0.89	0.78	0.80	0.76	0.58	0.64	0.50	0.43
5～9年	1.95 (1742)	1.98	1.95	1.97	1.94	1.77	1.88	2.11	1.95
10～14年	2.16 (1628)	2.27	2.28	2.18	2.04	2.11	2.03	2.18	2.24
15～19年	2.23 (1421)	2.16	2.35	2.20	2.12	2.21	2.31	2.11	2.25
20～24年	2.24 (1160)	2.35	2.35	2.21	2.17	2.11	2.11	2.37	2.36
25～29年	2.40 (429)	2.82	2.27	2.29	2.58	2.14	2.43	2.14	2.08
30～34年	2.48 (33)	2.70	1.60	2.50	2.25	3.00	1.00	-	3.00

(注) ()内の数字は標本数である。

資料：厚生省人口問題研究所『(第8次出産力調査第I報告書)日本人の結婚と出産』昭和58年による。

表6 結婚持続期間別、夫の職業別、平均出生児数

結婚持続期間	夫の職業別平均出生児数（人）				
	総数	主として農林漁業	農林漁業以外の自営	勤め人(管理・事務・販売等)	勤め人(工場などの現場労働)
5年未満	0.80 (1279)	1.00	0.99	0.75	0.81
5～9年	1.95 (1742)	2.33	1.97	1.92	1.98
10～14年	2.16 (1628)	2.42	2.29	2.11	2.15
15～19年	2.23 (1421)	2.60	2.31	2.17	2.18
20～24年	2.24 (1160)	2.59	2.41	2.12	2.13
25～29年	2.40 (429)	2.71	2.32	2.20	2.35
30～34年	2.48 (33)	2.50	2.57	2.42	2.67

(注) ()内の数字は標本数。

資料：厚生省人口問題研究所『(第8次出産力調査第I報告書)日本人の結婚と出産』昭和58年による。

表7 結婚持続期間別、結婚直後の親との同居・非同居別平均出生児数

結婚持続期間	結婚直後の親との同居・非同居別平均出生児数（人）			
	総 数	夫の親と同居	妻の親と同居	同 居 せ ず
5年未満	0.80 (1279)	0.92	0.89	0.74
5～9年	1.95 (1742)	2.10	1.85	1.90
10～14年	2.16 (1628)	2.29	2.25	2.09
15～19年	2.23 (1421)	2.36	2.30	2.13
20～24年	2.24 (1160)	2.40	2.45	2.07
25～29年	2.40 (429)	2.50	2.29	2.30
30～34年	2.48 (33)	2.32	3.00	2.88

(注) ()内の数字は標本数。
 資料：厚生省人口問題研究所『(第8次出産力調査第I報告書)日本人の結婚と出産』昭和58年による。

表8 結婚持続期間別、都市・農村別、平均出生児数

結婚持続期間	都市・農村別平均出生児数（人）							
	総 数	非人口集中地区	人 口 集 中 地 区					200万以上
			10万未満	10万～20万未満	20万～50万未満	50万～100万未満	100万～200万未満	
5年未満	0.80 (1279)	0.90	0.70	0.85	0.70	0.87	0.79	0.66
5～9年	1.95 (1742)	2.11	1.94	1.88	1.84	1.80	1.75	1.74
10～14年	2.16 (1628)	2.27	2.14	2.19	2.08	2.20	2.15	1.90
15～19年	2.23 (1421)	2.31	2.21	2.13	2.17	2.20	2.07	2.17
20～24年	2.24 (1160)	2.30	2.24	2.24	2.17	2.14	1.97	2.12
25～29年	2.40 (429)	2.51	2.29	2.08	2.13	2.23	3.08	2.39
30～34年	2.48 (33)	2.74	3.40	2.00	1.20	-	1.00	-

(注) ()内の数字は標本数。
 資料：厚生省人口問題研究所『(第8次出産力調査第I報告書)日本人の結婚と出産』昭和58年による。

表9 結婚持続期間別、現在の部屋数別、平均出生児数

結婚持続期間	現在の部屋数別平均出生児数（人）							
	総数	1室	2室	3室	4室	5室	6室	7室以上
5年未満	0.93 (1761)	0.48	0.85	0.87	1.01	1.01	0.96	1.05
5～9年	1.94 (1885)	0.92	1.80	1.83	1.96	1.93	2.04	2.14
10～14年	2.18 (1587)	1.50	2.05	2.12	2.15	2.11	2.16	2.42
15～19年	2.21 (1388)	1.83	1.96	1.98	2.12	2.14	2.22	2.45
20～24年	2.28 (1034)	2.00	2.04	2.13	2.23	2.20	2.28	2.42
25～29年	2.49 (989)	-	2.18	2.28	2.31	2.43	2.47	2.71
30～34年	2.95 (697)	-	2.73	2.52	2.99	2.84	2.84	3.10

(注) ()内の数字は標本数。

資料：厚生省人口問題研究所『第7次出産力調査報告書』昭和52年による。

表10 結婚持続期間別、妻の現在の就業状態別、平均出生児数

結婚持続期間	妻の現在の就業状態別平均出生児数（人）				
	総数	働いていない	きまった勤め	パート・臨時	自営・内職
5年未満	0.93 (1761)	1.06	0.56	0.63	1.10
5～9年	1.94 (1885)	1.98	1.78	1.75	2.01
10～14年	2.18 (1587)	2.22	1.98	2.06	2.31
15～19年	2.21 (1388)	2.21	2.13	2.18	2.29
20～24年	2.28 (1034)	2.14	2.31	2.28	2.42
25～29年	2.49 (989)	2.43	2.60	2.45	2.53
30～34年	2.95 (697)	2.76	2.84	3.07	3.18

(注) ()内の数字は標本数。

資料：厚生省人口問題研究所『第7次出産力調査報告書』昭和52年による。

表11 結婚持続期間別、結婚期間に対する妻の勤務年数割合別、平均出生児数

結婚持続期間	結婚期間に対する妻の勤務年数割合別平均出生児数（人）						
	総 数	勤めたこと がない妻	勤めたことがある妻				
			小 計	25%未満	25%以上～50%未満	50%以上～75%未満	75%以上
5年未満	0.93 (1761)	0.69	0.97	-	1.37	1.03	0.87
5～9年	1.94 (1885)	2.07	1.86	2.01	1.92	1.81	1.74
10～14年	2.18 (1587)	2.35	2.11	2.20	2.09	2.07	2.00
15～19年	2.21 (1388)	2.39	2.15	2.22	2.16	2.15	2.04
20～24年	2.28 (1034)	2.41	2.27	2.30	2.34	2.34	2.05
25～29年	2.49 (989)	2.57	2.50	2.40	2.80	2.56	2.16
30～34年	2.95 (697)	3.18	2.86	2.91	3.11	2.60	2.53

(注) ()内の数字は標本数。

資料：厚生省人口問題研究所『第7次出産力調査報告書』昭和52年による。

表12 結婚持続期間別、妻の「女性の生き方」についての態度別、平均出生児数

結婚持続期間	妻の「女性の生き方」についての態度別平均出生児数（人）		
	総 数	家事専従型	社会活動型
5年未満	0.93 (1761)	0.95	0.90
5～9年	1.94 (1885)	1.97	1.90
10～14年	2.18 (1587)	2.22	2.14
15～19年	2.21 (1388)	2.23	2.17
20～24年	2.28 (1034)	2.27	2.29
25～29年	2.49 (989)	2.51	2.44
30～34年	2.95 (697)	2.92	2.94

(注) 1)「女性の生き方」のうち、「家事専従型」は「どちらかといえば、家庭にあって子供を育てることが女性のつとめである」と答えた者、「社会活動型」は「どちらかといえば、女性も仕事や社会活動に積極的に参加すべきである」と答えた者を指す。

2)()内の数字は標本数。

資料：厚生省人口問題研究所『第7次出産力調査報告書』昭和52年による。

表13 妻の年齢別、夫の家事分担の有無別、平均出生児数

妻の年齢	夫の家事分担の有無別平均出生児数（人）			
	総 数	全く手伝わない	時々手 伝 う	分担している
20～24歳	0.73 (495)	0.72	0.76	0.54
25～29歳	1.35 (1920)	1.40	1.30	1.23
30～34歳	1.99 (1746)	2.00	1.96	1.94
35～39歳	2.15 (1665)	2.17	2.13	1.97
40～44歳	2.19 (1530)	2.17	2.22	2.29
45～49歳	2.33 (1229)	2.35	2.27	2.60

(注) () 内の数字は標本数。
資料：厚生省人口問題研究所『第 7次出産力調査報告書』昭和52年による。

表14 第 7次調査に基づく、MCAモデルの推定値による出生児数の予測例

事 例	結 婚 持 続 期 間 (年)	各 属 性 の 純 効 果										M C A による推定値
		I 出身地	II 実 業 従 業 地 の 上 位	III 学 歴	IV 家 族 類 型	V 初 婚 年 齢	VI 夫 の 結 婚 年 齢	VII 妻 の 就 業 状 態	VIII 現 住 地 (地 方)	IX 現 住 地 (規 模)	X 夫 の 職 業	
大 都 市 の ホワイカラー	0—4	関 東	雇 用	高 卒	核 家 族	24—25	26—27	無 職	関 東	DID(200万—)	ホワイカラー	.852
	10—14	-.005	-.038	-.006	-.019	-.011	-.042	.134	-.006	-.103	-.020	1.930
大 都 市 の ブルーカラー 共 働 き	0—4	東 北	農 業	中 卒	核 家 族	24—25	26—27	常 雇	関 東	DID(200万—)	ブルーカラー	.477
	10—14	-.034	-.003	.087	-.019	-.011	-.042	-.376	-.006	-.103	.024	1.786
地 方 都 市 の ホワイカラー	0—4	中 国	農 業	高 卒	拡 大 家 族	22—23	24—25	無 職	中 国	DID(10万—50万)	ホワイカラー	1.162
	10—14	.077	.003	-.006	.019	-.011	0.11	.134	-.015	-.050	-.020	2.249
地 方 農 家	0—4	九 州	農 業	中 卒	拡 大 家 族	20—21	24—25	家 族 従 業	九 州	非-DID	農 業	1.454
	10—14	.055	.003	.087	.109	.100	.011	.099	.001	.073	-.014	2.844

(注) 標本全体についての平均出生児数は、結婚持続期間の 0～4 年で 0.930人、10～14年で 2.183人。
資料：阿藤誠「わが国出生力の社会的決定要因」『人口問題研究』第 157号（昭和56.1）による。

3. 予定子供数の推移と社会経済的格差

表15 最近における20～34歳の予定子供数別夫婦割合ならびに平均予定子供数

第7次調査

妻の年齢	予 定 子 供 数							平均予定 子供数
	計	0人	1人	2人	3人	4人	5人以上	
20-24歳	100.0% (442組)	0.7%	15.0%	52.5%	29.2%	2.5%	0.1%	2.19人
25-29歳	100.0% (1,705組)	1.3	12.0	59.0	25.5	1.8	0.4	2.16
30-34歳	100.0% (1,547組)	1.0	8.4	61.5	27.0	1.9	0.2	2.21

第8次調査

妻の年齢	予 定 子 供 数							平均予定 子供数
	計	0人	1人	2人	3人	4人	5人以上	
20-24歳	100.0% (324組)	0.9%	6.2%	62.3%	28.7%	1.5%	0.3%	2.25人
25-29歳	100.0% (1,236組)	1.1	5.2	59.9	32.0	1.9	0.1	2.29
30-34歳	100.0% (1,918組)	1.4	6.7	62.4	27.4	1.9	0.3	2.23

資料：厚生省人口問題研究所『第7次出産力調査報告書』昭和52年、『(第8次出産力調査第I報告書)日本人の結婚と出産』昭和58年による。

表16 妻の年齢別、妻の就業状態別、平均予定子供数

妻の年齢	妻の就業状態別平均予定子供数(人)				
	総数	無職(専業主婦)	常勤	パート	家族従業
20～24歳	2.25 (325)	2.28	2.26	1.89	2.26
25～29歳	2.29 (1243)	2.30	2.25	2.14	2.37
30～34歳	2.23 (1926)	2.26	2.14	2.06	2.33

(注) ()内の数字は標本数。

資料：厚生省人口問題研究所『(第8次出産力調査第I報告書)日本人の結婚と出産』昭和58年による。

表17 妻の年齢別、現在の部屋数別、平均予定子供数

妻の年齢	現在の部屋数別平均予定子供数（人）										
	総 数	1 室	2 室	3 室	4 室	5 室	6 室	7 室	8 室	9 室	10室以上
20～24歳	2.25 (325)	0.00	2.21	2.20	2.14	2.22	2.26	2.50	2.37	2.42	2.44
25～29歳	2.29 (1243)	2.33	2.11	2.14	2.26	2.30	2.39	2.46	2.48	2.43	2.49
30～34歳	2.23 (1926)	2.00	1.86	2.14	2.14	2.23	2.32	2.28	2.40	2.37	2.56

(注) ()内の数字は標本数。

資料：厚生省人口問題研究所『（第 8次出産力調査第 I 報告書）日本人の結婚と出産』昭和58年による。

表18 妻の年齢別、妻の学歴別、平均予定子供数

妻の年齢	妻の学歴別平均出生児数（人）					
	総 数	新制中学・ 旧制小学校	新制高校・ 旧制高女	専修学校（新 制高卒後）	短大・高専	大学以上
20～24歳	2.25 (325)	2.33	2.25	2.22	2.25	1.75
25～29歳	2.29 (1243)	2.34	2.28	2.35	2.27	2.23
30～34歳	2.23 (1926)	2.24	2.21	2.24	2.23	2.25

(注) ()内の数字は標本数。

資料：厚生省人口問題研究所『（第 8次出産力調査第 I 報告書）日本人の結婚と出産』昭和58年による。

表19 妻の年齢別、夫婦の収入別、平均出生児数

妻の年齢	夫婦の収入別平均出生児数（人）								
	総 数	200万円未満	200万円以上～ 300万円未満	300万円以上～ 400万円未満	400万円以上～ 500万円未満	500万円以上～ 600万円未満	600万円以上～ 800万円未満	800万円以上～ 1,000万円未満	1,000万円以上
20～24歳	2.25 (325)	2.33	2.23	2.21	2.05	2.33	2.00	2.00	2.00
25～29歳	2.29 (1243)	2.31	2.31	2.28	2.19	2.27	2.16	2.25	2.63
30～34歳	2.23 (1926)	2.24	2.28	2.20	2.18	2.18	2.22	2.31	2.29

(注) ()内の数字は標本数である。

資料：厚生省人口問題研究所『（第 8次出産力調査第 I 報告書）日本人の結婚と出産』昭和58年による。

表20 妻の年齢別平均理想子供数の推移

妻の年齢	第6次調査 (昭和47年)	第7次調査 (昭和52年)	第8次調査 (昭和57年)
20-24歳	2.71人	2.48人	2.45人
25-29歳	} 2.81	2.49	2.57
30-34歳		2.57	2.64
35-39歳	} 2.86	2.64	2.68
40-44歳		2.69	2.63
45-49歳		2.78	2.61
計	2.82	2.61	2.62

資料：厚生省人口問題研究所『(第8次出産力調査第I報告書)
日本人の結婚と出産』昭和58年による。

表21 妻の年齢別、理想子供数別夫婦割合および年齢別平均理想子供数

妻の年齢	理想子供数							平均理想 子供数
	計	0人	1人	2人	3人	4人	5人以上	
-19歳 (7組)	100.0%	-	-	71.4%	28.6%	-	-	2.29人
20-24歳 (325組)	100.0%	1.2%	1.8%	54.2	38.2	3.1%	1.5%	2.45
25-29歳 (1,240組)	100.0%	1.1	2.4	43.6	45.1	6.9	0.6	2.57
30-34歳 (1,918組)	100.0%	1.1	2.0	40.9	45.2	9.9	1.0	2.64
35-39歳 (1,529組)	100.0%	1.6	2.3	36.9	47.0	10.3	1.9	2.68
40-44歳 (1,483組)	100.0%	1.8	2.4	38.6	46.6	9.3	1.3	2.63
45-49歳 (1,290組)	100.0%	2.6	2.8	38.8	44.1	10.9	0.9	2.61
計	100.0%	1.6	2.3	40.3	45.3	9.3	1.2	2.62

資料：厚生省人口問題研究所『(第8次出産力調査第I報告書)日本人の結婚と出産』
昭和58年による。

表22 妻の年齢別、理想出生間隔別夫婦数および年齢別平均理想出生間隔年数
(理想子供数 2人以上の夫婦について)

妻の年齢	総計	特になし 不詳	理想あり					平均理想 出生間隔	
			計	1年	2年	3年	4年		5年以上
-19歳	7組	-	100.0% (7組)	-	57.1%	14.3%	14.3%	14.3%	2.86年
20-24歳	315	45組	100.0% (270組)	0.4%	45.9	45.6	6.3	1.9	2.63
25-29歳	1,196	202	100.0% (994組)	1.9	52.6	40.8	3.5	1.1	2.49
30-34歳	1,858	412	100.0% (1,446組)	1.2	50.9	44.4	2.7	0.8	2.51
35-39歳	1,470	349	100.0% (1,121組)	0.9	48.2	47.2	2.9	0.9	2.55
40-44歳	1,421	351	100.0% (1,070組)	0.7	43.1	49.5	5.3	1.3	2.63
45-49歳	1,221	323	100.0% (898組)	1.0	38.9	52.4	6.6	1.1	2.68
計	7,488組	1,682組	100.0% (5,806組)	11	47.1	46.5	4.1	1.1	2.57

資料：厚生省人口問題研究所『(第8次出産力調査第I報告書)日本人の結婚と出産』
昭和58年による。

表23 理想子供数別、理想の性別組み合わせ別夫婦割合

理想子供数	男女児組合せに関する理想 の有無及びその内訳	男女児組合せに関する理想 の有無別夫婦組数(割合)	理想男女児組合せ内訳別 夫婦割合
計	とくに理想なし	4,041組 (52.7%)	
	理想あり	3,628組 (47.3%)	
1人	とくに理想なし	148組 (81.8%)	
	理想あり	33組 (18.2%)	男1人、女0人 51.5%
			男0人、女1人 48.5%
2人	とくに理想なし	1,767組 (56.2%)	
	理想あり	1,377組 (43.8%)	男2人、女0人 8.8%
			男1人、女1人 82.4%
			男0人、女2人 8.9%
3人	とくに理想なし	1,889組 (53.5%)	
	理想あり	1,642組 (46.5%)	男3人、女0人 0.7%
			男2人、女1人 62.4%
			男1人、女2人 36.2%
			男0人、女3人 0.7%
4人	とくに理想なし	176組 (24.4%)	
	理想あり	546組 (75.6%)	男4人、女0人 -
			男3人、女1人 2.0%
			男2人、女2人 97.3%
			男1人、女3人 0.7%
			男0人、女4人 -
その他	とくに理想なし	61組 (67.0%)	
	理想あり	30組 (33.0%)	

資料：厚生省人口問題研究所『(第8次出産力調査第I報告書)日本人の結婚と出産』
昭和58年による。

表24 理想子供数別、予定子供数別夫婦割合

理想子供数	予 定 子 供 数							平 均 予 定 子 供 数
	計	0人	1人	2人	3人	4人	5人以上	
0人	100.0% (121組)	<u>62.8%</u>	9.9%	22.3%	5.0%	—	—	0.69人
1人	100.0% (179組)	3.4	<u>82.7</u>	9.5	4.5	—	—	1.15
2人	100.0% (3,136組)	1.6	9.9	<u>84.8</u>	3.3	0.4%	0.0%	1.91
3人	100.0% (3,519組)	0.8	5.2	45.9	<u>46.9</u>	0.9	0.3	2.43
4人	100.0% (722組)	0.3	1.7	41.7	36.4	<u>18.8</u>	1.1	2.76
5人以上	100.0% (107組)	1.9	5.6	29.9	30.8	14.0	<u>17.8</u>	3.16

(注) 下線を引いた数字は、理想子供数と予定子供数が一致する夫婦の割合。
 資料：厚生省人口問題研究所『(第8次出産力調査第I報告書)日本人の結婚と出産』昭和58年による。

表25 妻の年齢別、理想予定差理由別夫婦割合(予定子供数が理想子供数を下回る者に限る)

妻の年齢	計	理 想 予 定 差 理 由											
		子供を生めない	や高年齢で生むのはい	教育費が高い	が一般的に子育てに金	的育児の肉体的・心理	家が狭い	合世間なみの子供数に	仕事の支障となる	立趣味・レジャーと両	成夫退職時までに末子	そ	不
—19歳	0組	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
20—24歳	59組	5.1%	6.8%	23.7%	42.4%	22.0%	11.9%	1.7%	5.1%	—	5.1%	6.8%	18.6%
25—29歳	316組	8.2	8.2	31.0	42.7	23.4	15.8	2.2	14.6	5.1%	7.6	4.7	7.6
30—34歳	698組	11.3	20.8	28.9	33.8	26.2	15.9	1.3	14.3	3.7	10.0	6.7	5.3
35—39歳	636組	18.9	32.4	22.0	21.2	17.3	10.2	0.3	13.7	2.2	9.1	4.4	6.8
40—44歳	609組	21.2	36.5	18.9	15.6	12.3	7.9	1.3	7.2	0.2	7.2	2.1	9.2
45—49歳	527組	27.9	33.6	12.0	12.3	5.3	5.5	1.5	5.3	—	5.7	1.5	15.0
計	2,845組	17.7	27.4	22.0	24.3	17.0	10.9	1.2	10.8	2.0	8.0	4.0	8.8

(注) 多項目選択方式のため、各行の割合の合計は、必ずしも100%にはならない。
 資料：厚生省人口問題研究所『(第8次出産力調査第I報告書)日本人の結婚と出産』昭和58年による。

表26 妻の年齢別、一人っ子忌避理由別夫婦割合

妻の年齢	計	一人っ子忌避理由									
		兄弟姉妹が成長に好ましくなく	子供が少ないと家庭がさびしい	子供が一人では老後が心配いから	子供が一人だと死ぬ場合困る	子供の成人後助け合える兄弟姉妹が必要	世間で二人以上必要	子供二人以上育てるの社会的義務	一人っ子夫婦あたり子供が一人減ってしまう	その他	不詳
—19歳	7組	71.4%	14.3%	—	14.3%	42.9%	14.3%	14.3%	—	—	14.3%
20—24歳	315組	62.9	38.7	5.4%	10.5	69.5	2.2	1.0	1.3%	1.3%	4.4
25—29歳	1,196組	65.6	34.8	4.4	12.3	71.7	2.1	1.7	2.0	1.1	4.9
30—34歳	1,858組	63.3	25.7	5.1	12.6	72.3	1.4	2.3	1.3	1.1	5.1
35—39歳	1,470組	57.3	23.1	6.2	9.6	70.3	1.5	3.1	2.5	0.8	6.6
40—44歳	1,421組	48.3	18.1	7.6	10.0	67.3	1.3	5.3	3.4	0.6	8.4
45—49歳	1,221組	42.3	20.6	8.4	10.5	62.7	1.6	5.0	3.7	0.1	7.4
計	7,488組	56.2	24.9	6.2	11.0	69.1	1.6	3.3	2.4	0.8	6.3

(注) 多項目選択方式のため、各行の割合の合計は、必ずしも100%にはならない。

資料：厚生省人口問題研究所『(第8次出産力調査第I報告書)日本人の結婚と出産』昭和58年による。

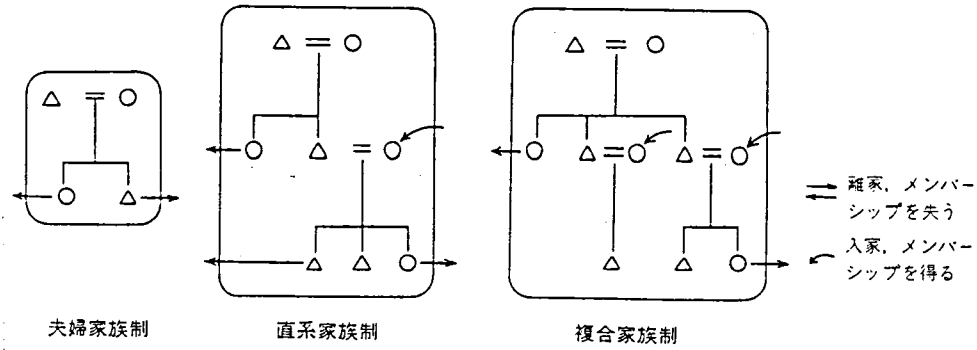
資料4

家 族 形 態 の 地 域 的

多 様 性 に つ い て

1. 日本家族論の諸潮流

図1 家族の三類型



(資料) 森岡清美ほか『新しい家族社会学』、培風館、昭和58年。

表1 日本家族論の諸潮流

名 称	摘 要
「同 質 論」	「直系家族制」が、わが国家族の基本構造であり、この家族が、今日においても存続しているという考え方。
「異 質 論」	「直系家族制」と「夫婦家族制」とが、わが国家族の基本構造であり、これらの家族が、地域を異にして分布しているという考え方。
「変 質 論」	(1) 「直系家族制」が、わが国家族の基本構造であるが、この家族が「夫婦家族制」へと構造的に変化するという考え方。 (2) 「直系家族制」と「夫婦家族制」とが、わが国家族の基本構造であるが、「夫婦家族制」が「直系家族制」へと構造的に変化することもありうるという考え方。

2. 家族・世帯形態の動向

表2 核家族世帯率の推移 (％)

算出方式	昭和35年	昭和40年	昭和45年	昭和50年	昭和55年	昭和60年
A方式	60.2	62.6	63.5	63.9	63.3	62.5
B方式	64.9	70.4	74.2	77.4	79.1	80.0
C方式	63.5	68.2	71.4	74.1	75.4	76.0

(資料) 総務庁統計局「国勢調査」

(注) A方式(一般方式) = (夫婦のみ+夫婦と子+男親と子+女親と子) / 普通世帯 * 100
 B方式(小山隆方式) = (夫婦のみ+夫婦と子+男親と子+女親と子+単独) / 普通世帯 * 100
 C方式(森岡清美方式) = (夫婦のみ+夫婦と子+男親と子+女親と子) / 親族世帯 * 100

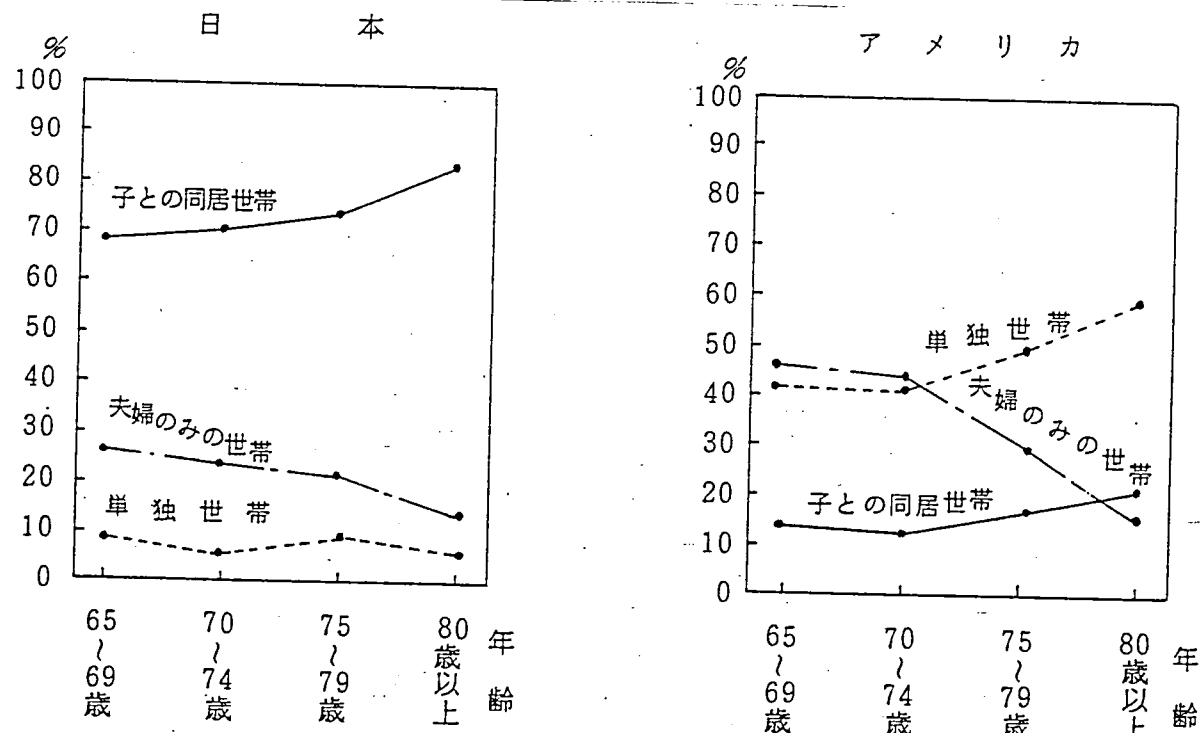
表3 高齢者のいる世帯の核家族世帯率の推移(％)

算出方式	昭和45年	昭和50年	昭和55年	昭和60年
A方式	22.4	25.8	28.9	31.4
B方式	29.1	34.4	39.2	43.8
C方式	24.1	28.3	32.2	35.9

(資料) 総務庁統計局「国勢調査」

(注) 65歳以上の親族のいる世帯に関するものであり、算出方式は、表2と同じ。

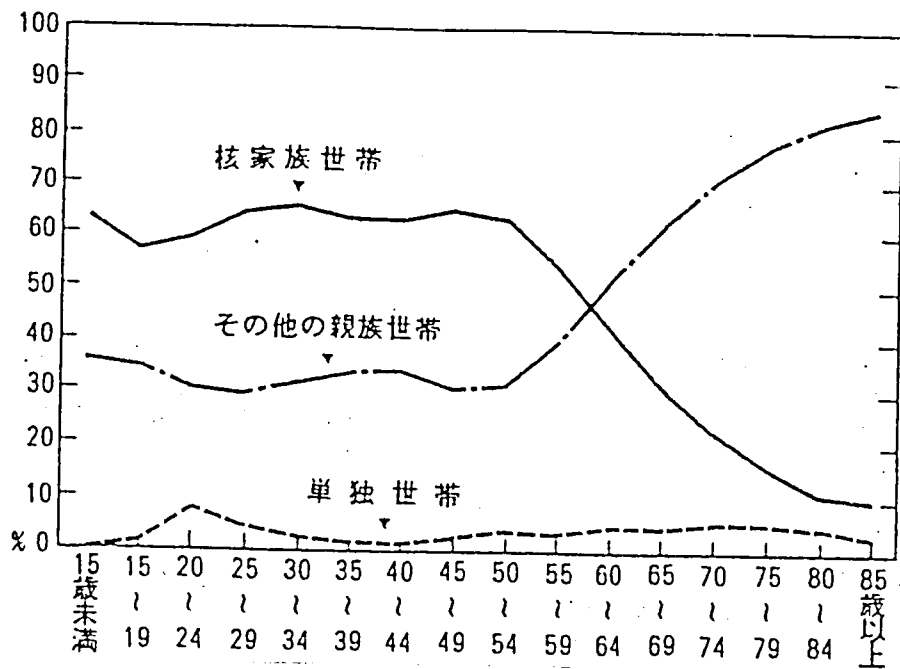
図2 高齢者の同居・別居—日・米比較—



(資料) 総理府老人対策室「老人の生活と意識 国際比較調査報告書」(昭和57年)

(注) 子との同居世帯(「夫婦・本人と未婚子供世帯」+「三世帯世帯」+「その他の世帯」)

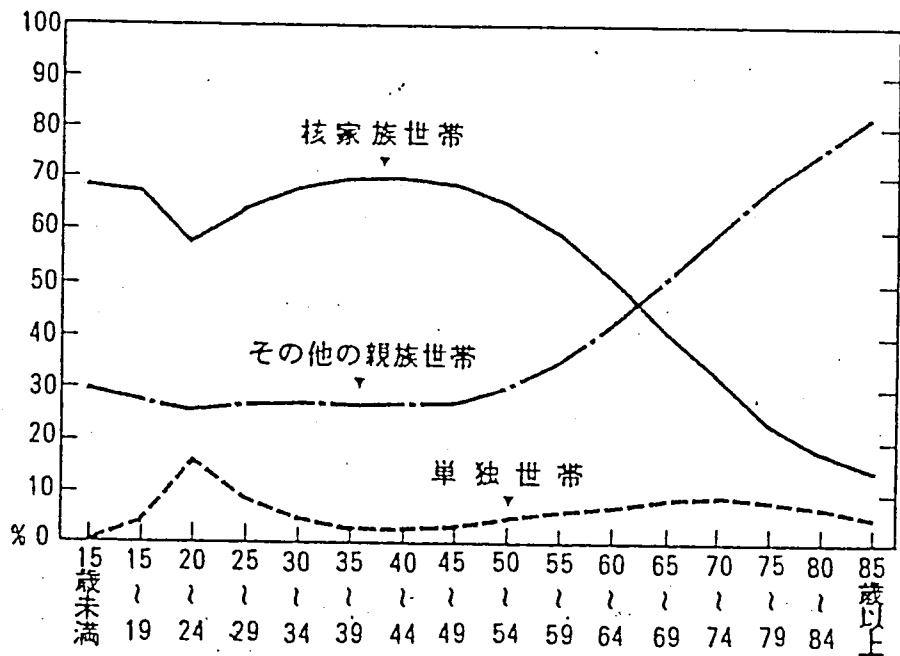
図3 年齢階層別世帯帰属率 (昭和45年)



(資料) 総務庁統計局「国勢調査」

(注) 非親族世帯は除いた。

図4 年齢階層別世帯帰属率 (昭和55年)



(資料) 総務庁統計局「国勢調査」

(注) 非親族世帯は除いた。

3. 家族・世帯形態の地域的多様性

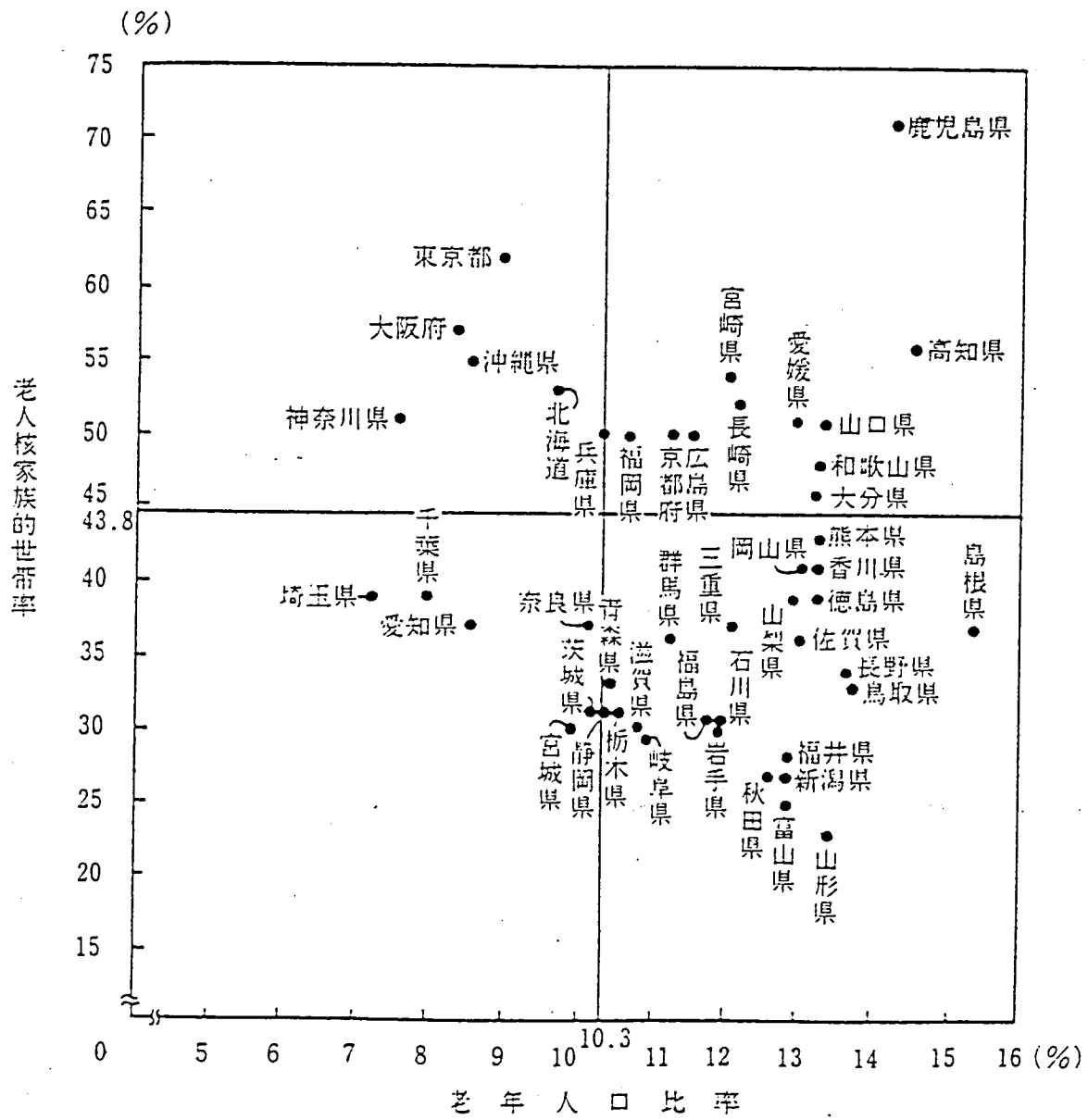
表4 高齢者のいる世帯の核家族世帯率の推移と地域差

都道府県	昭和45年			昭和50年			昭和55年			昭和60年		
	A方式	B方式	C方式	A方式	B方式	C方式	A方式	B方式	C方式	A方式	B方式	C方式
全 国	22.4	29.1	24.1	25.8	34.4	28.3	28.9	39.2	32.2	31.4	43.8	35.9
北 海 道	26.1	32.1	27.8	31.7	40.6	34.8	35.8	47.2	40.4	38.8	53.2	45.3
青 森	14.3	18.7	15.0	17.4	23.1	18.5	20.3	27.5	21.9	23.2	32.6	25.7
岩 手	12.5	16.1	13.0	15.4	20.0	16.2	18.6	24.4	19.7	21.9	29.5	23.7
宮 城	14.0	17.4	14.5	16.9	21.4	17.7	19.9	25.5	21.1	23.1	30.4	24.9
秋 田	11.0	14.0	11.3	13.8	17.8	14.4	16.5	21.7	17.4	20.0	26.9	21.5
山 形	9.6	12.1	9.9	11.6	14.8	12.0	14.3	18.4	15.0	17.3	22.6	18.3
福 島	13.7	17.9	14.3	16.4	21.6	17.3	19.3	25.7	20.7	22.6	30.5	24.5
茨 木	15.1	19.9	15.9	17.6	22.9	18.6	20.5	26.8	21.9	23.5	31.0	25.4
栃 木	14.8	19.1	15.5	17.7	22.9	18.7	20.5	26.8	21.9	23.1	30.9	25.1
群 馬	17.3	21.7	18.1	20.4	26.0	21.6	23.9	30.9	25.7	27.3	36.1	29.9
埼 玉	19.0	22.5	19.7	23.4	28.1	24.5	27.5	33.6	29.3	30.9	38.7	33.5
千 葉	18.6	23.4	19.5	22.4	28.3	23.8	26.4	33.7	28.5	29.9	38.8	32.9
東 京	36.5	44.0	39.7	40.6	51.4	45.7	43.8	57.6	51.0	45.4	61.7	54.4
神 奈 川	28.4	33.9	30.2	32.6	40.2	35.3	36.6	45.9	40.4	39.4	50.6	44.4
新 潟	11.2	14.2	11.6	13.8	17.8	14.4	17.0	22.0	17.9	20.4	26.8	21.8
富 山	11.5	14.9	11.9	13.3	17.6	13.9	15.8	21.0	16.6	18.4	24.9	19.7
石 川	15.0	20.1	15.8	17.1	23.4	18.3	19.4	27.0	21.0	22.0	31.0	24.2
福 井	14.2	19.3	14.9	15.7	21.8	16.7	17.1	24.2	18.4	19.2	27.5	21.0
山 梨	19.3	24.9	20.5	22.5	29.6	24.2	25.8	34.2	28.2	28.5	38.6	31.8
長 野	16.8	21.5	17.6	19.4	25.2	20.6	22.2	29.2	23.9	25.2	33.7	27.5
岐 阜	15.2	19.7	16.0	17.2	22.5	18.2	19.2	25.5	20.6	21.5	29.3	23.3
静 岡	15.0	18.7	15.6	17.8	22.7	18.7	20.9	26.8	22.2	23.6	31.1	25.5
愛 知	19.5	24.3	20.6	22.5	28.6	24.0	25.1	32.7	27.2	27.3	36.9	30.3
三 重	18.9	25.6	20.3	21.1	29.0	22.9	23.4	32.7	25.8	25.4	36.6	28.7
滋 賀	16.0	21.8	17.0	17.6	24.0	18.8	19.5	26.7	21.0	21.1	29.6	23.1
京 都	26.5	33.7	28.7	30.4	39.9	33.7	33.3	45.3	37.9	34.8	49.7	41.0
大 阪	31.8	39.8	34.7	35.4	46.7	40.0	37.9	52.3	44.4	39.5	57.0	48.0
兵 庫	26.2	33.8	28.4	30.0	40.1	33.4	32.9	45.4	37.6	34.7	49.7	40.9
奈 良	18.7	24.8	20.0	21.7	29.2	23.5	24.0	32.9	26.4	26.2	37.0	29.4
和 歌 山	24.8	34.4	27.5	27.4	39.5	31.3	29.7	43.8	34.6	31.4	47.7	37.6
鳥 取	15.2	21.9	16.3	18.0	25.8	19.6	20.1	28.9	22.1	22.5	32.9	25.2
島 根	17.8	25.4	19.3	20.2	29.2	22.2	22.6	32.9	25.2	25.2	36.9	28.6
岡 山	20.0	27.5	21.7	22.9	32.0	25.2	25.7	36.1	28.7	28.0	40.5	32.0
広 島	25.6	35.8	28.5	28.7	40.8	32.7	31.9	45.9	37.1	34.3	50.3	40.9
山 口	25.8	35.7	28.7	28.8	40.6	32.7	31.7	45.2	36.7	34.5	50.5	41.1
徳 島	17.4	25.1	18.9	20.5	29.6	22.6	22.8	33.5	25.6	25.7	38.4	29.5
香 川	19.6	28.1	21.4	22.4	32.3	24.9	25.2	36.4	28.4	27.7	40.4	31.8
愛 媛	25.8	36.8	29.0	28.8	41.7	33.1	31.5	46.0	36.9	34.0	50.9	40.9
高 知	27.3	40.6	31.6	30.7	46.7	36.7	33.8	52.0	41.4	35.6	55.9	44.7
福 岡	27.0	34.8	29.4	30.6	40.9	34.2	33.5	45.9	38.3	35.4	50.4	41.7
佐 賀	18.9	24.8	20.1	21.2	28.7	22.9	23.2	32.3	25.5	25.2	35.9	28.2
長 崎	26.2	36.8	29.3	29.5	42.4	33.9	32.3	47.2	38.0	34.4	51.9	41.8
熊 本	22.3	30.1	24.3	25.5	34.9	28.2	27.7	39.0	31.3	29.9	43.4	34.6
分 岐	22.2	30.2	24.2	25.3	35.5	28.2	28.2	40.3	32.1	30.8	45.6	36.2
大 分	27.8	37.5	30.9	31.3	43.5	35.7	34.1	48.9	40.1	36.5	54.2	44.4
宮 崎	36.1	54.4	44.3	38.9	60.8	49.9	41.4	66.2	55.1	43.4	71.2	60.2
鹿 児 島	(26.3)	(40.6)	(30.7)	29.1	44.7	34.5	32.8	49.5	39.4	36.6	54.6	44.7

(資料) 総務庁統計局「国勢調査」

(注) 65歳以上のいる世帯に関するものであり、算出方式は、表2と同じ。

図5 老年人口比率と老人核家族的世帯率の地域差（昭和60年）



(資料) 総務庁統計局「国勢調査」(昭和60年)

(注)

65歳以上人口

$$\text{老年人口比率} = \frac{\text{65歳以上人口}}{\text{総人口}} \times 100$$

$$\text{老人核家族的世帯率} = \text{老人核家族世帯率} + \text{老人单独世帯率}$$

表5 市郡別にみた高齢者のいる世帯の世帯構成（昭和55年）

市	郡	総数	単独世帯	夫婦のみの世帯	夫婦と未婚の子のみの世帯	片親と未婚の子のみの世帯	三世帯	その他の世帯
		推 計 数 (単位 千世帯)						
総	数	8 495	910	1 379	570	321	4 254	1 062
市	部	5 839	692	1 045	449	261	2 703	690
	大 都 市	1 445	248	306	147	86	486	173
	そ の 他 の 市	4 395	444	739	302	175	2 217	518
	人口15万人以上の市	2 046	223	385	161	97	944	236
	人口15万人未満の市	2 349	221	354	142	79	1 273	282
郡	部	2 655	218	334	121	60	1 551	371
		構 成 割 合 (単位 %)						
総	数	100.0	10.7	16.2	6.7	3.8	50.1	12.5
市	部	100.0	11.8	17.9	7.7	4.5	46.3	11.8
	大 都 市	100.0	17.2	21.2	10.1	5.9	33.7	12.0
	そ の 他 の 市	100.0	10.1	16.8	6.9	4.0	50.4	11.8
	人口15万人以上の市	100.0	10.9	18.8	7.9	4.7	46.2	11.5
	人口15万人未満の市	100.0	9.4	15.1	6.0	3.3	54.2	12.0
郡	部	100.0	8.2	12.6	4.6	2.3	58.4	14.0

(資料) 厚生省統計情報部「厚生行政基礎調査」

表6 市郡別にみた高齢者の同居・別居数と構成割合（昭和60年）

市	郡	総数	単独世帯	夫婦のみの世帯	子と同居	有配偶の子と同居	無配偶の子と同居	その他の親族と同居	非親族と同居
		推 計 数 (単位：千人)							
総	数	12 111	1 131	2 791	7 820	5 800	2 019	343	26
大	都 市	2 201	297	692	1 143	667	476	63	6
	人口15万人以上の市	2 912	300	742	1 777	1 312	464	87	7
	人口15万人未満の市	3 232	288	667	2 192	1 679	514	83	6
郡	部	3 767	252	690	2 708	2 143	565	111	7
		構 成 割 合 (単位：%)							
総	数	100.0	9.3	23.0	64.6	47.9	16.7	2.8	0.2
大	都 市	100.0	13.5	31.4	51.9	30.3	21.6	2.9	0.3
	人口15万人以上の市	100.0	10.3	25.5	61.0	45.1	15.9	3.0	0.2
	人口15万人未満の市	100.0	8.7	20.7	67.8	51.9	15.9	2.6	0.2
郡	部	100.0	6.7	18.3	71.9	56.9	15.0	2.9	0.2

(資料) 厚生省統計情報部「厚生行政基礎調査」

表7 老年人口比率と老人核家族的世帯率の階級別にみた市区町村数（昭和60年 山形県）

（ ）内は％

老年人口比	総数	老人核家族的世帯			
		30％未満	30～50％未満	50～70％未満	70％以上
06 山形県	44 (100.0)	42 (95.5)	2 (4.5)	0 (0.0)	0 (0.0)
7％未満	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
7～10％未満	2 (100.0)	2 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
10～13％未満	20 (100.0)	18 (90.0)	2 (10.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
13～16％未満	20 (100.0)	20 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
16～19％未満	2 (100.0)	2 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
19～22％未満	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
22％以上	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)

（資料）総務庁統計局「国勢調査」

表8 老年人口比率と老人核家族的世帯率の階級別にみた市区町村数（昭和60年 島根県）

（ ）内は％

老年人口比	総数	老人核家族的世帯			
		30％未満	30～50％未満	50～70％未満	70％以上
32 島根県	59 (100.0)	24 (40.7)	19 (32.2)	14 (23.7)	2 (3.4)
7％未満	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
7～10％未満	2 (100.0)	1 (50.0)	1 (50.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
10～13％未満	7 (100.0)	5 (71.4)	2 (28.6)	0 (0.0)	0 (0.0)
13～16％未満	16 (100.0)	13 (81.3)	1 (6.3)	2 (12.5)	0 (0.0)
16～19％未満	14 (100.0)	5 (35.7)	7 (50.0)	2 (14.3)	0 (0.0)
19～22％未満	14 (100.0)	0 (0.0)	7 (50.0)	7 (50.0)	0 (0.0)
22％以上	6 (100.0)	0 (0.0)	1 (16.7)	3 (50.0)	2 (33.3)

（資料）総務庁統計局「国勢調査」

表9 老年人口比率と老人核家族的世帯率の階級別にみた市区町村数（昭和60年 鹿児島県）

（〈 〉内は％）

老年人口比	総数	老人核家族的世帯			
		30％未満	30～50％未満	50～70％未満	70％以上
46 鹿児島県	96 〈100.0〉	0 〈 0.0〉	1 〈 1.0〉	33 〈 34.4〉	62 〈 64.6〉
7％未満	0 〈 0.0〉	0 〈 0.0〉	0 〈 0.0〉	0 〈 0.0〉	0 〈 0.0〉
7～10％未満	2 〈100.0〉	0 〈 0.0〉	0 〈 0.0〉	0 〈 0.0〉	2 〈100.0〉
10～13％未満	10 〈100.0〉	0 〈 0.0〉	0 〈 0.0〉	2 〈 20.0〉	8 〈 80.0〉
13～16％未満	41 〈100.0〉	0 〈 0.0〉	1 〈 2.4〉	18 〈 43.9〉	22 〈 53.7〉
16～19％未満	29 〈100.0〉	0 〈 0.0〉	0 〈 0.0〉	11 〈 37.9〉	18 〈 62.1〉
19～22％未満	10 〈100.0〉	0 〈 0.0〉	0 〈 0.0〉	2 〈 20.0〉	8 〈 80.0〉
22％以上	4 〈100.0〉	0 〈 0.0〉	0 〈 0.0〉	0 〈 0.0〉	4 〈100.0〉

（資料）総務庁統計局「国勢調査」

表10 老年人口比率と老人核家族的世帯率の階級別にみた市区町村数（昭和60年 愛知県）

（〈 〉内は％）

老年人口比	総数	老人核家族的世帯			
		30％未満	30～50％未満	50～70％未満	70％以上
23 愛知県	103 〈100.0〉	54 〈 52.4〉	41 〈 39.8〉	8 〈 7.8〉	0 〈 0.0〉
7％未満	37 〈100.0〉	16 〈 43.2〉	20 〈 54.1〉	1 〈 2.7〉	0 〈 0.0〉
7～10％未満	34 〈100.0〉	17 〈 50.0〉	12 〈 35.3〉	5 〈 14.7〉	0 〈 0.0〉
10～13％未満	17 〈100.0〉	13 〈 76.5〉	2 〈 11.8〉	2 〈 11.8〉	0 〈 0.0〉
13～16％未満	6 〈100.0〉	6 〈100.0〉	0 〈 0.0〉	0 〈 0.0〉	0 〈 0.0〉
16～19％未満	7 〈100.0〉	2 〈 28.6〉	5 〈 71.4〉	0 〈 0.0〉	0 〈 0.0〉
19～22％未満	1 〈100.0〉	0 〈 0.0〉	1 〈100.0〉	0 〈 0.0〉	0 〈 0.0〉
22％以上	1 〈100.0〉	0 〈 0.0〉	1 〈100.0〉	0 〈 0.0〉	0 〈 0.0〉

（資料）総務庁統計局「国勢調査」

（注）「名古屋市」は区単位で集計した。

表11 老年人口比率と老人核家族的世帯率の階級別にみた市区町村数（昭和60年 大阪府）

（ ）内は％

老年人口比	総数	老人核家族的世帯			
		30%未満	30～50%未満	50～70%未満	70%以上
27 大阪府	69 (100.0)	6 (8.7)	22 (31.9)	40 (58.0)	1 (1.4)
7 % 未満	28 (100.0)	1 (3.6)	10 (35.7)	17 (60.7)	0 (0.0)
7 ～ 10% 未満	24 (100.0)	2 (8.3)	11 (45.8)	11 (45.8)	0 (0.0)
10 ～ 13% 未満	16 (100.0)	2 (12.5)	1 (6.3)	12 (75.0)	1 (6.3)
13 ～ 16% 未満	1 (100.0)	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
16 ～ 19% 未満	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
19 ～ 22% 未満	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
22 % 以上	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)

（資料）総務庁統計局「国勢調査」

（注）「大阪市」は区単位で集計した。

表12 世帯構成

地域別	総数	核家族世帯				単独世帯	その他の世帯
		小計	夫婦のみ	夫婦と子供	片親と子供		
実数 (世帯)							
東京都 目黒区	820	492	154	301	37	172	156
山形県 山形市	1,691	739	207	483	49	186	766
鹿児島県大浦町	560	294	211	68	15	115	151
構成割合 (%)							
東京都 目黒区	100.0	60.0	18.8	36.7	4.5	21.0	19.0
山形県 山形市	100.0	43.7	12.2	28.6	2.9	11.0	45.3
鹿児島県大浦町	100.0	52.5	37.7	12.1	2.7	20.5	27.0

(資料) 厚生省人口問題研究所「昭和54年度実地調査 人口の高齢化に伴う生活構造の変化に関する調査」

表13 高齢者の世帯帰属数と構成割合

地域別	65歳以上人口						
	総数	核家族世帯				単独世帯	その他の世帯
		小計	夫婦のみ	夫婦と子供	片親と子供		
実数 (人)							
東京都 目黒区	292	135	98	24	13	37	120
山形県 山形市	691	93	74	13	6	24	574
鹿児島県大浦町	292	144	119	20	5	50	98
構成割合 (%)							
東京都 目黒区	100.0	46.2	33.6	8.2	4.5	12.7	41.1
山形県 山形市	100.0	13.5	10.7	1.9	0.9	3.5	83.1
鹿児島県大浦町	100.0	49.3	40.8	6.8	1.7	17.1	33.6

(資料) 厚生省人口問題研究所「昭和54年度実地調査 人口の高齢化に伴う生活構造の変化に関する調査」

(注) ここに示した数字は男女計である。

表14 高齢者の子供との「同居」・「別居」

地域別	総数	同居	別居	不詳
	実数 (人)			
東京都 目黒区	354	224	130	-
山形県 山形市	933	773	153	7
鹿児島県大浦町	392	141	250	1
	構成割合 (%)			
東京都 目黒区	100.0	63.3	36.7	-
山形県 山形市	100.0	82.9	16.4	0.8
鹿児島県大浦町	100.0	36.0	63.8	0.3

(資料) 厚生省人口問題研究所「昭和54年度実地調査 人口の高齢化に伴う生活構造の変化に関する調査」

(注) ここに示した数字は男女計である。

表15 高齢者と「同居」している子供の続柄

地域別	総数	長男	長男以外の息子	長女	長女以外の娘	不詳
	実数 (人)					
東京都 目黒区	224	102	43	50	29	-
山形県 山形市	773	529	101	105	35	3
鹿児島県大浦町	141	29	68	21	21	2
	構成割合 (%)					
東京都 目黒区	100.0	45.5	19.2	22.3	12.9	-
山形県 山形市	100.0	68.4	13.1	13.6	4.5	0.4
鹿児島県大浦町	100.0	20.6	48.2	14.9	14.9	1.4

(資料) 厚生省人口問題研究所「昭和54年度実地調査 人口の高齢化に伴う生活構造の変化に関する調査」

(注) ここに示した数字は男女計である。

表16 高齢者と「別居」している子供との距離

地域別	総数	隣り（向う三軒両隣り）に住んでいる	10分未満	10分～30分未満	30分～1時間未満	1時間～半日	半日以上	不詳
実数（人）								
東京都 目黒区	130	21	14	8	30	45	12	-
山形県 山形市	153	13	6	28	31	28	42	5
鹿児島県大浦町	250	35	19	22	9	44	108	13
構成割合（％）								
東京都 目黒区	100.0	16.2	10.8	6.2	23.1	34.6	9.2	-
山形県 山形市	100.0	8.5	3.9	18.3	20.3	18.3	27.5	3.3
鹿児島県大浦町	100.0	14.0	7.6	8.8	3.6	17.6	43.2	5.2

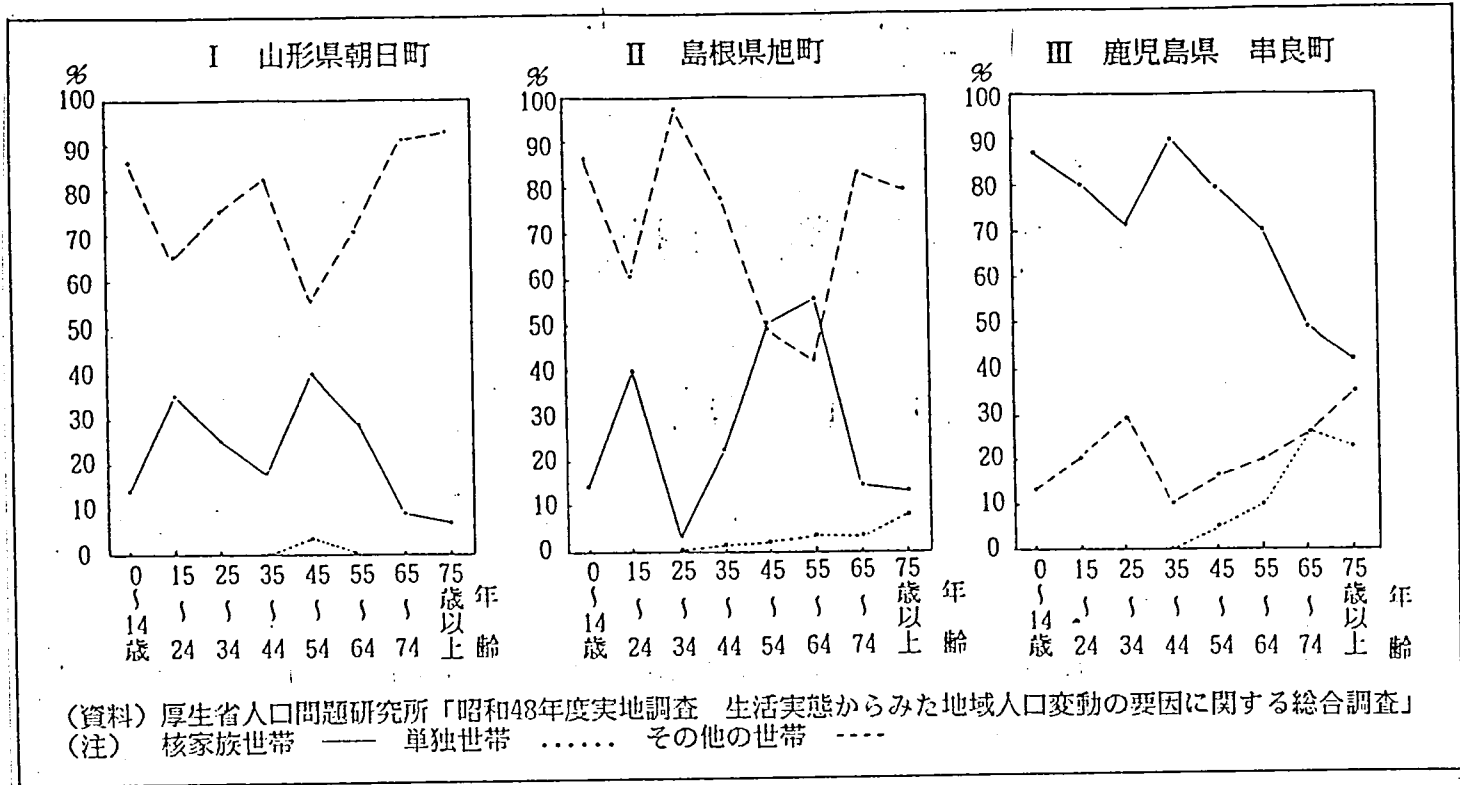
（資料）厚生省人口問題研究所「昭和54年度実地調査 人口の高齢化に伴う生活構造の変化に関する調査」
 （注）ここに示した数字は男女計である。

表17 高齢者の子供との「同居」・「別居」意識

地域別	総数	できる限り別居するのがよい	別居するのやむを得ない	できる限り一緒に暮らすのがよい	親が元気なうちは別居し、親の身体が弱ったら一緒に暮らすのがよい	常に往き来できれば別居してもよい	その他	不詳
実数（人）								
東京都 目黒区	395	73	42	88	107	79	3	3
山形県 山形市	986	48	66	646	102	58	3	63
鹿児島県大浦町	470	101	69	55	146	59	1	39
構成割合（％）								
東京都 目黒区	100.0	18.5	10.6	22.3	27.1	20.0	0.8	0.8
山形県 山形市	100.0	4.9	6.7	65.5	10.3	5.9	0.3	6.4
鹿児島県大浦町	100.0	21.5	14.7	11.7	31.1	12.6	0.2	8.3

（資料）厚生省人口問題研究所「昭和54年度実地調査 人口の高齢化に伴う生活構造の変化に関する調査」
 （注）ここに示した数字は男女計である。

図6 年齢階層別世帯帰属率（昭和48年）



4. 高齢化社会における家族・世帯形態の地域的多様性と老親扶養

図7 居住形態別、機能と逆機能の大きさ

		機 能			逆 機 能	
		経済的援助	情緒的援助	身辺介護	プライヴァシーを損う危険性	情緒的葛藤の顕在化
別居	同居	○	○	○	●	●
	近居	○	○	○	●	●
	遠居	○	○	・	・	・

○ ● 大

○ ● 中

・ ・ 小

(資料) 森岡清美ほか『新しい家族社会学』、培風館、昭和58年。



1 0 3 9 0 3